

【取扱説明書】



次 E

槪	要	
	既 要	1
	喿作の流れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	入力・訂正機能(各キーの機能説明) ・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	主所入力の便利な機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	入力画面の説明(サブミット・チェックボックス・ラジオボタン	
	自動計算・手入力可能枠・手入力枠・画面サイ	
	ズ切替・プレビュー・印刷・マウス機能・セレ	
	クトボタン・コピー・行編集)・・・・・・・・・・	6
[11	第1表 贈与税の申告書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
[12	第1表の2 住宅取得等資金の非課税の計算明細書 ・・・・・・・	15
[13	不動産番号等の明細書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
[21	24]第2表 相続時精算課税の計算明細書 ・・・・・・・・・・・	18
[25	農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書 ・・・・・・・・・・・・	20
出	カ	
	プリント ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	プリンタのオフセット補正プログラムの操作(印字位置調整)・・	24

### マイナンバー関連

税務マイナンバー用データ搬出プログラムについて ・・・・・・・	25
個人番号印刷方法 ••••••	30

ユーティリティ・その他メンテナンス操作については [F9][F10][F17]GPメンテナンスプログラムの取扱説明書 をご覧ください。

### 概 要

贈与税申告書プログラムは、必要なデータを画面上で入力し、白紙A4(コピー用紙)にプリ ントするものです。

- ・データ入力時には画面上に贈与税申告書の様式をそのまま表示し、選択項目は視覚的に わかりやすいラジオボタンまたはチェックボックスになっていますので、必要な項目に 入力を行うだけで簡単に作成することができます。
- ・全システムで共通の、氏名・住所・電話番号等を[1100]GP申告情報登録より転記する ことが可能です。
- ・各表は選択式で使用する、使用しないが選択できます。
   又、画面上部に帳票選択を設けました。これにより関連表を呼び出すことができます。
   更に、入力画面からプレビュー(印刷確認)や白紙印刷ができます。

■ 11:【贈与税申告書】 1003 (dev/pts/1)	- 🗆 X_		
拡大表示 縮小表示			
the terms where an entry take			
ューザ コート 1003 ユーザ 名: 国税太郎			
※選択No.に表番号を入力して頂くか 緑色の表名に	にマウスを合わせて		
クリックで各表を表示します。(スペースで呼び出し	しも可能です。)		
区分には下記に該当する番号を入力してください。			
[1]使用する [2]使用しない			
選択Nn〔 〕	■ 5×10[第一表] 957	0 (dev/pts/4)	
区分 表番号及び表名 衆区分目	1]の場合に表名が緑色のサフ: 拡大表示 標準表示 )ます。		
[11] 第1 表 緑色の	)表のみ、入出力が可能です。		
	第1表 贈	与税の申告書	<b>把某意</b> 的
1 [12] 第1表の2			T VET MI NU T' V (ME) MINN (ME)
	***	■ 年分 □ 株正中会の接合はチェック: □	■ 提出夫・業代書寺・住所・此名・生年月日・載読書寺・職高を 1780年中国部幹線とり都部中大福台は寺山 → 2
1 [13] 不動産番号等の明細書	1947 B	R 新 著 長 四世月日   ●201   5 年 1月 3 日	
	T	101 - 0023 ( 03 ) 3333 - 0000	※個人書手はマイナンパープログラム で発発してくだらい。
1 [21] 第2表 1	(# m		唐人書导は来対応です。 
1 [22] 第2表 2	724+ 3	1' 4 29300	※フリガナは半角カタカナマスカしてください.
	B. 4. 10	R社大都	
1 [23] 第2表 3	生半月日 [編]	10 57年の月25日	
1 [24] 第2表 4	16 S	H.M.	※注意:: 第1章の2から転記デーアは1行目から
1 [24] 30 2 32 4	<b>致祖書</b> ÷ 95	10-Ré	教学し、次に基地等アイダを教授します。 お第に応じて合規具を入力してください。
1 [25] 應地等計算書	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		国行村国に協会やエッア (東子中が用)
	P. 18.19	*0 88 · 5.4 (7 ) # *	○日本市は二川県の明治 14日2日2月1日ます。 単位を示した年月日 日 日 日 月間区の 一日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
		第 2 7 統 m ・ 単 年 月 日 東京都午代田区蔵が開き丁目1番1年 現金	代在 第四章
	1 # (注 // )	27/1-1/(717) 27/1-1/(717) 建築13 千代田田	(別好当年)     (1)
2:次表 4:抹淌 5:終了	7:演算 牌 后 名 主年月日	国後 第 開始 (4年11月03日	10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	「「「「」」 「「」」 「」 「」 「」 」 」 」 」 」 」 」 」 」		
	分 派 法	# A B	
	● 神迹联步时	室の価額の合計線(開設価格)	1 5, 999, 999
	N. 18 -5	* n @ m · 6 & (7 ) # + 1	取得した財産の明確 infra tu hote ます 金行 表示 は ま 利用広分 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
	± 11	9者との統例・主年月日	10 円号 新宣学店 手 切 しんやんり 所在場所等 固定定量化群菌類 併 数 財産の酒類
	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
	牌 武 法 发 重率月日	* 3 8	
	祝鮮 住所		
	2 7 3 # * # # #		
	22 一般爆与射	テ 月 日 豊の酒都の合計類(就形面格)	2
	<b>化</b> 两考拉油 至少加了的	毎(「片回の種与者からの種与について、初めて種与税 重の画録及び取得にまてた#館の合計編()	の配員者提録の運用を受ける場合) 3 (集構 000 2000)
	不動產業多	1仲目 2仲目	
		開始 (11+([21-[3])) 4	<b>第三語称の会計類([1]+[2]+[1])</b> 13
	▲ · # # 10.7 ○ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5	1000     100
	【日の檀神県の	(長祝御格([4]-[5]) ちょわた	
	1 [e]:=#+5#	28 m/////********************************	ana <sup>27</sup> 株式等前祝藤干祝藤 10
	作業税額の技行	1 <b>7 17</b> 8	計 特代体式學術祝得于祝師 17
	医療进入特分	化制控阶制 0	医爱法人神经纳税等于税额 15
	<u>第31</u> 代朝(171	1-[c3]-(c3) 10 405.	900         事業用委員由税簿千税額         10           中会期回来にごめ付けべき期間         10
	四 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	り合計録 11 取分の型引税額の合計額	([14]-(15]-(18]-(17]-(18]-(19]) 20 485,000
	**************************************	0 6 H M	- (前行すべき税額) 21
			市         市         市         市           音つ         市         中会報道会でに前付すべき思想         11
	(この申告が修正)	▶ 寺である場合の異動内容帯)	参約 がら 単形脱線の合計線(納付子べき脱線)の増加線 24
			# 第 1114111210 正会 予約第3回之でに続けすべき祝願の増加額 25
	作成視識士の事務	一時所在地、電話香辛 2、重新委参与以来会優和登録との約割す人場合につい。	
	(a m - 52	**************************************	
	· 唐· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(大修 01 - 6666 - 1011	
	対視機主法第	10条の春田橋田省 図税増生活業13条の2の春田橋田有	
		4+32 (2) 5+88 (7)	7-18 22   2-02-00年

# 操作の流れ

# 呼び出し方

大表示	缩小表示	前頁 次頁
<< 業務さ	・ ブメニュー >>	
		PAGE 2/3
	[F9] 申告・個人・分析	プリンター: SS NPP845
F0.02	001 ガラフム伝来	[00200] 使力学者(002)
T002	001 クラブガ作表 101 盗み返り社画車	1003001 個人決算書(UCR) [00210] 個(法貨業地力次換
C002	10] 真正株761回衣 001 収益人任業	[00010] 個八次算書家內友張
1002	20] 輕音方列表	[00320] 新國人次算書
5000	0.01 4월 반19년 24 문 스 왕.	[00330] 所得优端定中音音(00R)
	30] 個別祝勿未去計	[00[00] 抽燃時由作 )
1002	40] 面別イイツ21/1-計算音	
5000	TAT PERSONAL AND A CONTACT	
1002	50] 金記用紙打ら田し(UCK)	[000530] WP版相続税中含書A
1002	60] 登記用紙打ち出し	[00540] WP版相続税中告書B
		[00520] 贈子祝中吉書
	00] クラン分析レホート	[00550] 財産評価
1012	20] 检宮分析レホート	
[012	30] 分析氨基表	
迷음	で濯捉してください 「	年度指定 ●毎 ○方
1001 / 2		

- 入力方法
- 125贈与·火1-(/de 1)「ユーザコード」を入力します。 ユーザコードを入力すると、登録している 年分 贈与税申告書プログラム ューザコード・・・<u>1570</u> 年 度・・・平成 ユーザ名・・・甲田 -ユーザ名と年度を表示します。 新規登録の場合は「年度」及び「ユーザ名」 《業務選択》 を入力します。 1:入力・訂正 2:プリント 3:ユーティリティ No ... 2)「1」入力・訂正を選択します。 ▶ 切替 2コード 2年 度 11-5 名 8 終 了] 20人訂正 115 9ルト 20 ーテ| 3) 左図の画面を表示します。 5間与・エ1-(/dev/pts/19) [11] 贈与税申告書を選択します。 11:【贈与税申告書】 21:【印刷項目設定】 4)下図のメニューを表示します。 使用する帳票を選択します。 用紙番号 ・・・ 拡大表示 縮小表示 [1]使用する[2]使用しないとなります。 a-#'a-}': 1003 3-9"名:国税太郎 ※選択No.に表筆号を入力して頂くか、緑色の表名にマウスを含わせて クリックで各表を表示します。(スペースで呼び出しも可能です。) 区分にはす記に該当する署号を入力してください。 (1)使用する(2)使用しない。 8終了 D°切替 前年使用している帳票がわかる他 選択No.··· 「 印刷時に[2]使用しないを選択して ※区分[1]の場合に表名が緑色のサブミット 表番号及び表名 になります。 緑色の表のみ、入出力が可能です。 いる表は印刷しません。 [11] 第1表 1 [12] 第1表の2 1 [13] 不動産番号等の明細書 1 [21] 第2表 1 1 [22] 第2表 2 [23] 第2表 3 1 1 [24] 第2表 4 各帳票でデータの入力を行ってください。 1 [25] 農地等計算書 4.排 油 5:終 7 7:18 19

- 1) F 9 申告・個人・分析を選択します。 Page Down を押し、PAGE2を呼び出します。
- 2)贈与税申告書のプログラムを選択します。
   [520] Enter を押します。

プリント方法 出力を行います。

H25期与-北1-(/dev/pts/19)	1、「つープリントを溜切します
年分 贈与税申告書プログラム	「)」とコブリンドを選択します。
ユ-9°ゴート <sup>*</sup> ··· <u>1570</u> 年 度 ··· <u>日</u> 	
ユーリ石 … <u>[中田 一)</u> 《業務選択》	
1 : 入力・訂正 2 : プリント 3 : ユーティリティ	
N o ···	
15*切替 18コード 18年 度 19エザ名 18 終 了 1815訂正 165*リット 18ユーテ	
	2) 左図の画面より出力用紙を選択します。
令和 年分 贈与税申告書プログラム 1・**1570 ユーザ名・・・・ 甲田 一郎 年 度・・・令和 出力用紙選択 (1ページ)	
【白 紙] <u>111: (第1表]</u> <u>121: (第1次)</u> <u>121: (第1の2)</u> <u>121: (第1の2)</u>	
131:(不動產番号明細書)       211:(第2表1)       222:(**********************************	
[213:【 〃 (続2)】 [221:【第2表2]】 [222:【第2表2】]	
$\begin{array}{c} 225 & (m+2) \\ \hline 223 & (m+2) \\ \hline 231 & (\hat{\mathbf{f}} \ge 3_3) \\ \hline 231 & (\hat{\mathbf{f}} \ge 3_3) \\ \hline \end{array}$	
233: " (統1)] 233: " (続2)] 241: 【第2表4】	
<u>[242: [ // (続1)]</u> [243: [ // (続2)]	
用紙番号 ・・・ 2 データのない表の印刷 1.いる 2.いらぬ ・・・ 2 印刷枚数 ・・・ 1 枚 1.連帳 2.単表 ・・・・・・・ 1	
】 ▶*切替	
□7*切替	3)印刷項目設定を表示します。
D*切替     2 終 了     2 指 勿万 配合指定       1 21:(印刷項目設定) 1003 (dev/ptx/1)     - □ ×       拡大表示     縮小表示       1 次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。	3)印刷項目設定を表示します。
D*切替     2 終了     影指 勿万 配全指定       10*切替     2:(印刷項目設定)     - □ ×       拡大表示     縮小表示       ① 次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。       【印刷項目設定】	3)印刷項目設定を表示します。
ア・切替     国 終 了     影指 クリア 配全指定       2:1(印刷項目設定)     1003 (dev/ptv/1)     - □ ×       拡大表示     縮小表示       ① 次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。       【印刷印項目設定】       該当する項目にチェックを付けてください。       【印刷しない場合にチェックを付けてください。	3)印刷項目設定を表示します。
ア・切替     国 終 了     影指 ク/r 配全指定       □ 2:1(印朝頃目設定 )     03 (dev/ptx/)     - □ ×       拡大表示     縮小表示       □ 次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。       【 印刷中項目設定 】       該当する項目にデェックを付けてください。       【 印刷しない場合にチェックを付けてください。       【 印刷しない場合にチェックを付けです。	3)印刷項目設定を表示します。
ア*切替     運 終 了     膨脂 少灯 配合指定       2:1(印刷項目設定)     ×       拡大表示     縮小表示       次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。     【印刷印項目設定】       該当する項目にデェックを付けてください。     【印刷印項目設定】       該当する項目にデェックを付ける項目】     提出用       提出用     換 用	3)印刷項目設定を表示します。
ア・切替     国 終 了       2:1:印影項目設定 1:003 (dev/pts/1)     ×       拡大表示     縮小表示       (次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。 【印刷U項目設定】       該当する項目にチェックを付けてください。       (印刷しない場合にチェックを付ける項目】       提出用       12:月	3)印刷項目設定を表示します。
丁切替     国 終 了       2:1(印刷項目設定) 1003 (dev/ptv/1)     -        次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。       【印刷「項目設定】       該当する項目にデェックを付けでください。       【印刷しない場合は、チェックしてください。       【印刷しない場合にチェックを付ける項目】       提出用       1:前表     4:抹 清       5:終 7     7:注 算	3)印刷項目設定を表示します。 4)エンターキーで印字開始します。
ア*切替     運 終 了     膨脂 夘灯 配合指定       2:1(印刷項目設定)     ×       拡大表示     縮小表示       次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。     【印刷印項目設定】       該当する項目にデェックを付けてください。     【印刷印項目設定】       送当する項目にデェックを付ける項目     提出用       提出用     12       1:前 表     4:抹 消 5:終 7     7:演 算	<ul> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> </ul>
ア*切替     国 終 了       2:1:(司影項目設定) 1003 (dev/pts/1)     ×       放大表示     縮小表示       (次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。     (日刷)項目設定)       該当する項目にチェックを付けてください。     (日刷)項目設定)       該当する項目にチェックを付ける項目]        1:前表     4:抹 清       5:終 7     7:漢 算	<ul> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> <li>1.再調整して印刷を選択すると印字位置を調整することが</li> </ul>
ア*切替     運 終 了       21:日創項目設定1003 (dev/ptc/)     -       並大表示     縮小表示       次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。     (日刷中項目設定)       該当する項目にデェックを付けてください。     (印刷しない場合にチェックを付ける項目)       提出用     提出用       提出用     1:前 表       1:前 表     4:抹 消       5:4% 7     7:注 宜	<ul> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> <li>1.再調整して印刷を選択すると印字位置を調整することができます。</li> </ul>
ア*切替     「「「数指 クワ」」を指定       2:1(印刷項目記2)     1003 (dev/pts/1)     ×       拡大表示     縮小表示     ×       拡大表示     縮小表示     ×       (次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。     (日刷)項目設定】       該当する項目にチェックを付けてください。     (日刷)項目設定】       (設当する項目にチェックを付ける項目】	<ul> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> <li>1.再調整して印刷を選択すると印字位置を調整することができます。</li> </ul>
ア*切替     国 終 了       2:1(司影項目設元) 1003 (dev/pts/1)     ×       拡大表示     縮小表示       (次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。 【印刷U項目設定】       2:3(引きる項目にチェックを付けてください。       (印刷Uない場合にチェックを付ける項目]       : 提出用       : 提出用       : 提 用       : 語 表       1:前 表       : 2:1 支引       : 第 表       : 2:1 支引       : 第 表       : 第 表       : 第 表       : 第 表       : 2:1 支引       : 第 表       : 1:前 表       : 1:前 表       : 2:1 支引       : 2:2 支付け こののしていため、こののしていため、こののしていため、このしていため、ことがあります ***	<ul> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> <li>1.再調整して印刷を選択すると印字位置を調整することができます。</li> <li>調整値はプリンタごとに記憶します。</li> <li>上にずらす場合 - mm</li> </ul>
ア*切替     選 終 了       21:日前病項目設定 1003 (dev/ptc/)     -       22:日前病項目設定 1003 (dev/ptc/)     -       並太表示     縮小表示       次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。     【 印刷印項目設定 】       該当する項目にずェックを付けてください。     [ 印刷印 和日設定 】       該当する項目にずェックを付ける項目]     -       提出用     提出用       提出用     [ 推 用       20014 :     -       20014 :     [ 第 1 表]       現在のオフセット :     [ ① . ① mm ( 鍵整範囲 -10.0~ 20.0) [ 従未値 0.0] 総大输小鎖調整 [ ① . ① mm ( 鍵整範囲 -10.0~ 20.0) [ 従未値 100.00 ]       非本本約 0.16 mm 単位設定のため 入力値を補正することがあります ***     縦 ・横それぞれ、移動させたい方向と量を確認し、入力してください。	<ul> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> <li>1.再調整して印刷を選択すると印字位置を調整することができます。</li> <li>調整値はプリンタごとに記憶します。</li> <li>上にずらす場合 - mm 下にずらす場合 + mm</li> </ul>
丁切替       1 24:(印刷项目5元)1003 (dev/pts/1)       ×         拡大表示       縮小表示         ○次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。       【印刷印項目設定】         該当する項目にデェックを付けてください。       [印刷印項目設定】         該当する項目にデェックを付ける項目	<ul> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> <li>1.再調整して印刷を選択すると印字位置を調整することができます。</li> <li>調整値はプリンタごとに記憶します。</li> <li> <u>上にずらす場合 - mm</u> <u>下にずらす場合 + mm</u> </li> </ul>
ア*切替       国 終 了       ● 数指 クリア 配全指定         2:1(司影項目設元) 1003 (dev/pts/)       ×       ×         放大表示       縮小表示       ● 次回よりこの対話を自動表示しない場合は、デェックしてください。       ● 「印刷U項目設定】         2:1(司)影項目にデェックを付け る項目]       ・       ※当する項目にデェックを付け る項目]       ● 2.1         1:前 表       4:抹 浩       5:4% 7       7:注 室         2:014:	<ol> <li>3)印刷項目設定を表示します。</li> <li>4)エンターキーで印字開始します。</li> <li>1表のみを選択した場合、オフセット補正の対話を表示します。</li> <li>1.再調整して印刷を選択すると印字位置を調整することができます。</li> <li>調整値はプリンタごとに記憶します。</li> <li> <u>上にずらす場合 - mm</u> <u>「にずらす場合 + mm</u> <u>」にずらす場合 + mm</u> <u>」にずらす場合 + mm</u> </li> </ol>

= オフセット調整とは・・・ = ページプリンタで印字がズレる場合に印字位置を調整することができる機能です。 詳しくはP.24オフセット補正の操作をご覧ください。

## 入力・訂正・機能

### 各キーの機能

各キーには以下の機能があります。

### 【項目を移動するキー】

Enter	次項目に進みます。
	次項目に進みます。
ТАВ	1 項目前に戻ります。
	1 行下に進みます。
	1 行上に戻ります。

### 【訂正時に使うキー】

	1 文字ずつカーソルが移動します。
Delete	カーソルの文字を 1 文字ずつ消します。
Back Space	カーソルの1文字前の文字を消します。
END	カーソルの文字以降を全部消します。
抹 消 (F4)	1 項目に入力したものを全部消します。
Shift + ] 後 ] ]	訂正したい文字のある項目にカーソルを止め 項目内でカーソルが移動できます。

### 【画面を切り替える時に使用するキー】

Home	画面サイズを変更します。
Page Down Ctrl +	画面を下へ移動(スクロール)します。
Page Up Ctrl +	画面の上へ移動(スクロール)します。
Ctrl     +     Page Down       Ctrl     +	画面を右へ移動(スクロール)します。
Ctrl   +   Page Up     Ctrl   +	画面を左へ移動(スクロール)します。
Page Down	複数頁入力できる表の場合、次頁へページめくりします。
Page Up	複数頁入力できる表の場合、前頁へページめくりします。

#### 【計算するキー】

演算(F7) 入力した金額を集計し、計算結果を表示します。

#### 【データ読み込みで使用するキー】

 会計読(F3)
 指定した会計データ読み取り期間で、同ーユーザコードの会計データを読み込みます。

 GP申告(F8)
 同ーユーザコードの[1100]GP申告情報登録の法人登録

画面を呼び出します。

【登録や終了時に使うキー】

終了(F5) 入力したものを登録します。
登録が終了すると最初の画面に戻ります。

#### 【記憶に使うキー】

```
Insert
```

入力してある項目を記憶し、他の項目欄にコピーします。

<操作方法>

× × 銀行		
銀行		
	-	-

- コピー元の項目にカーソルを移動し Insert を 押します。(記憶します)
- 2) コピー先の項目(空欄)にカーソルを移動し ここへコピーする方法 Insert を押しますと、コピー元の項目の内容が コピー先の項目へ表示します。

#### 住所入力の便利な機能

7桁郵便番号変換ができます。(全プログラム共通)

例)東京都千代田区神田松永町と入力する場合:郵便番号は「101-0023」です。

- 1)101-0023 と入力し、スペースを1~2回押します。 画面左下の表示が

   101-0023
   東京都千代田区神田松永町
   千代田区神田松永町
- 2)上記のように変換していきますので Enter を押して決定します。
   残りの住所は手入力となります。

#### Windowsの漢字変換の設定により変換できる場合とできない場合があります。

グリーンの はウィンドウを開くボタンになっています。(以下『サブミット』と表記) マウスの矢印を合わせて左クリックを1回押すと、各項目に応じた選択画面を開くことが できます。(サブミットにカーソルが止まった際にスペースを押しても画面が開きます。)

	III sx	11:【第一表】 15	570 (dev/pts/39)	
	拉大	表示	稿小表示	
		第1表	贈与税の申告書	候業運営 フリレンニ 印 利 コリレス 「印 利」
		甲音年	年分 ▲ 修正甲音の場合はチェック	□ 提出先・郵便番号・住所・氏名・生年月日・電話番号・概果を の四番様報報報告 いれ転割する場合におっった
		千葉西	税務署長 提出年月日 📫 年 3月 1日	
			<b>〒</b> 160 − 0023 (123456) 0000 − 1111	
		住所	東京都新宿区西新宿1-2-0 ○○ビル○F	- -
4:【第一表(统)特例】 1570 (dev/pts/40)				※フリガナは半年にないたい。
テージ 線小表示				クリックオスト項目市家に
10013000				
AL METSON				
				2 クリック9 ると頃日内谷に
【i 特例赠与財產分】		791 (2	78.\ Cnal/78.\	クリックすると項目内容に *注意※ 11.502から 合わせたウィンドウを開きます。
【i 特例赠与財產分】		7°↓(#	晓) 印朗((我)	クリック9ると項目内容に **### 1. 表の2から 合わせたウィンドウを開きます 少果においたが、
<ul> <li>【i 特例贈与財産分】</li> <li>、 贈 与者の住所・氏名(フリガナ)</li> </ul>		7°1(8 取得した財産の 利用区分		クリックすると項目内容に * 注意のまた。 合わせたウィンドウを開きまで かい、ないまた。 な要に成じて後期目を入力して下ない。
(i 特例贈与財産分) (i 特例贈与財産分) No 贈与者の住所・氏名(フリガナ) 田舎者との統柄・生年月日	種類細目		85) [P9#1(15)] の明細 - 特 - 分 - ※数量(単位)・・・・単 値 した年月日	クリックすると項目内容に **注意: # 1 (2020-6) 合わせたウィンドウを開きます またし、※に最いない。 の時に「「ない。
<ul> <li>【i 特例贈与財産分】</li> <li>No 贈 与者の住所・氏名(フリガナ) 甲 告者との 城村・生 年月日</li> </ul>	種 類 <u>細 目</u> 所在場所有	7°1(8 取得した財産の 利用区分 銘 柄 等 7 783	印刷(後)         財産を取得           持方・・・・単価         財産を取得           ご該量(4位)・・・・単価         した年月日           固定資産税評価額価         新産の以ばに	クリック9ると頃日内谷に       #注意:       #注意:       #15:002001       #25:00200
【i 特例贈与財産分】 No 贈 与者の住所・氏名(フリガナ) 甲 音 者 と の 統 柄 ・生 年 月 日 住 所 <sup>機成氏図区○○●</sup> ○○丁目○番地	種類 所在場所 現金 資約 注 行在場所 章	7°\(8 取得した財産の 利用区分 銘 柄 等 現面		
【i 特例贈与財産分】 No 闘争者の住所・氏名(フリガナ) 単 音 者 との 統 柄 ・生年 月 日 住 所 鼠気(2000)の7日の資格 1 フリカナ 305 300	<ul> <li>種類 細目 所在場所者</li> <li>現金</li> <li>現金</li> </ul>	7%(8 取得した政策定 利用区分 銘 柄 等 現金: 		クリックすると項目内谷に *注意** 音わせたウィンドウを開きまで 気示し、次に書 必要に応じて希娟を大力して下さい。
(i 特例贈与財産分)       No     贈 与者の住所・氏名(フリガナ)       申 者をの城柄・生年月日       注 用 (低KE)(ECOFFCOTEC)等肥       1 月(力)方、約780       二 21日大郎       21日大郎       21日大郎       1 月(日)       1 日(日)       1 日(日)       1 日(日)       1 日(日)       1 日(日)       1 日(日)	▲ 類 細 目 所在境所者 強計法等	7%(8 取得した財産。 利用区分 銘 柄 等 現金:		クリック9ると項目内谷に       *
(i 特例贈与財産分) No 贈与者の住所・氏名(フリガナ) 甲音者との技柄・氏名(フリガナ) 甲音者との技柄・生年月日 住 所 (株形四回公司:の丁目の香地 1 フリガナ)が300 三年月日 電子月日 度和12月2日 2日 2日 二月 二月 二月 二月 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日	種類 細目 所在場所者 預計並等 有個紅茶 上場供式等	7%(8 取得した取育。 利用区分 第 現面 第 第		クリッジッシッシュと項目内谷に * (本語) * (本) * (
(i 特例贈与財産分) (i 特例贈与財産分) No 體 与 書 の 住 所 ・ 氏 名 ( フ リ ガ ナ ) 単 音 者 と の 読 柄 ・ 生 年 月 日 住 所 (株) 民団区○0月○07日○雪地 三 7 1 月 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	種類 用 7度 項 作 生 場 序 2 第 一 序 2 場 月 3 一 序 2 場 月 7 2 第 一 序 2 場 月 7 2 場 月 7 2 場 月 7 2 場 月 7 2 場 月 7 2 月 7 2 月 7 2 月 7 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	7°L(8 取得した取覆の 利用区分 銘柄等 現益 〇〇: 〇〇:		クリッジッシッシュると項目内谷に * 注意:* 1.800から 合わせたウィンドウを開きまで * 注意:** * 注意:** * 注意:** * 注意:***********************************
【i 特例贈与財産分】 No 贈 与 書 の 住 所 ・ 氏 名 ( フ リ ガ ナ ) 申 豊 者 と の 둱 柄 ・ 生 年 月 日 住 所 優任[20] ( ○ 町 (○ □ (○ ○ 町 (○ ○ 町 (○ □ (○ □	獲 類         細 目 所在場所者 預給益等           預給益等            有幅紅茶         上懸昧去等           十代相応CC町×丁目×	<u>フロに</u> 取得した財産の 利用区分 銘 柄 等 予 現金 		クリック9ると頃日内谷に       *注意*       *注意2**       合わせたウィンドウを開きます       *注意*       *
(i 特例贈与財産分)       No     贈 与者の住所・氏名(フリガナ) 甲 音者との 技術・生年 月日       住 所 度不用目離     2007(0)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)	種類         細目           所在場所者         第           預鑑         第           有価証券         上場株式等           千代田区〇〇町×汀目×         △丘銀券△支店	<u> ア1(8</u> 取得した留意の 利用区が 約 柄 等 「現金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		クリッジクすると項目内谷に なき# 1まの2から 合わせたウィンドウを開きます 赤示し、次に書 本語を知道の小能で加速の研究を1- 業日素の2から 本語の2 本語の2から 本語の2 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本
(i 特例贈与財産分)       No     體 与 音 の 住 所 ・ 氏名 ( フ リ ガ ナ ) 甲 音 者 と の 読 柄 ・ 生 年 月 日       住 所 (原形氏四匹〇町/〇丁日〇雪地)       1 フリガナ 70 <sup>3</sup> 70 <sup>3</sup> 70 <sup>3</sup> 年 第 日 昭代 昭 20 年 12 月 2日 生 所 亿月(COMFX T目 X著 4 年)       生 所 亿月(COMFX T目 X著 5 年)       2 フリガナ 30 <sup>3</sup> 55 <sup>4</sup> 二 ( 名 30 <sup>3</sup> 55 <sup>4</sup> )       主 年月日       生 所 亿月(11 年 7 月 11 日)       住 所		<u>ア1(8</u> 取得した留意の 利用区が 銘 柄 等 「現金」 〇〇〇、 〇〇〇、 〇〇〇、 〇〇〇、 〇〇〇、 〇〇〇、 〇〇〇、 〇〇		クリックタると項目内谷に           Atabase         合わせたウィンドウを開きます           Atabase         Atabase           Atabase         Atabase<
【i 特例贈与財産分】 No 體 与 書 の 住 所 ・ 氏 名 ( フ リ ガ ナ ) 単 音 者 と の 枝 柄 ・ 生 年 月 日 住 所 標準氏四区○町○○丁目○審絶 1 フリガナ 337305 ; 定年月日 簡細 20年 21月 2日 住 所 位年川区○○町×丁目×乗×号 2 フリガナ 3373377 ; 武 名 3373377 ; 二 年年月 天正 12年 7月 11日 住 所 天正 12年 7月 11日 住 所 天正 12年 7月 11日 ( 本 所 天正 12年 7月 11日)		7*1(8 新聞した町宿の 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日 第二日		クリック9ると頃日内谷に           Align         合わせたウィンドウを開きます           またいたまめ         会表に広いてきい。           小田市の市市         日本の小市           小田市の市         日本の小市           日本の小市の市         日本の小市      <
(i 特例贈与財産分)       No     贈 与 書 の 住 所 ・ 氏 名 ( フ リ ガ ナ )       中 音 者 と の 枝 柄 ・ 生 年 月 日       生 所     「●天田区〇〇町〇〇丁日〇番旭       1 フリカナ 70%700     :       二 名 甲部大崎 12 月 2 日       生 所 紅戸川区〇〇町×丁目×巻×号       2 フリカナ 70%705/1       氏 名 ( フ リ ガ ナ )       氏 名 ( フ リ ガ ナ )       正年7日 西田 12 年 7 月 11 日       生 所       第1 2年 7 月 11 日       生 所       第1 2年 7 月 11 日       生 所       第1 2年 7 月 11 日	道気         細日           所在場所3         第           預約益等         第           有幅紅季         上懸秋方雪           千代田区〇〇町×打日×         二           △Δ証客△△支店         1	71(度 取得した設備の 利用区分 第 現金 図金 図の 一 一 一 の の 一 一 の で の 、 の の に の の の の の の の の の の の の の の の		
(i 特例贈与財産分)       No     響 与 書 の 住 所 ・ 氏 名 ( フ リ ガ ナ ) 単 音 書 と の 読 柄 ・ 生 年 月 日       住 所 (株式四国公の町公丁目〇番地 日 2013年1月 2日 住 所 (本) 第35547 主 年7日 福田 2015年7月 2日 住 所 (本) 第55547 主 年7日 福田 2015年7月 1日 (本) 所 (本) 7月 2日 (本) 7日 (本) 7日 (年) 7日 (年) 7日)	雅 類 細 目 第 本 局 羽 第 本 局 羽 第 本 局 羽	71(8 取得した日常の 利用区分 第 相等 第 相等 1現金 〇〇、 〇〇、 〇〇、 〇〇、 〇〇、 〇〇、 〇〇、 〇〇		
【i 特例贈与財産分】 【i 特例贈与財産分】 No 體 与 書 の 住 所 ・ 氏 名 ( フ リ ガ ナ ) 申 貴 者 と の 紙 杯 ・ 生 年 月 日 住 所 「気力力」がか??? E 年 7月 医細 20年 12月 2日 住 所 近年 120 207 10 ( 平) に 本 7月 11日 住 所 3 フリカナ 第 2 年 7月 11日 住 所 1 日 大西 1 日 午 月 日 住 所 3 フリカナ 二 二 年 7月 11日 住 所 1 日 大西 1 日 午 月 日 住 所 1 日 大西 1 日 午 月 日 1 日 十 1 日 1 日 十 1 日 1 日 十 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日	種類         細目           所在場所考 現金。         第           預約会考            有価証券         上型株式等           十代国区〇〇町×丁目×           △公証券△△文店	アル(8 取得した群語の 利用区分 移用で 第 第 で 、 、 、 、 、 、 、 、 、		クリッジッタると項目内谷に           法選連端         合わせたウィンドウを開きまで           第1202から         合わせたウィンドウを開きまで           支示し、次に濃         変形のです           支票に広じて各相を大力して下ない。         単価         広を項目           推員         数相係の         数量(省位)         単価         広を項目           推員         数相係の         数量(省位)         単価         広を項目           工業株式等         〇〇         庁の         単一         1,000,000           工業株式等         〇〇         庁の         単10月04日         1,450,000           工業様にた財置の明確         1,450,000         単 価         1,450,000         金 行表示           工業様にた財置の明確         1,450,000         単 価         1,450,000         金 行表示           工業様にた財置の明確         1,450,000         金 行表示         型         2,450,000           工業様にた財置の明確         1,450,000         金 行表示         型         1,450,000

ピンクの はチェックボックスとなっています。

該当する場合はマウスを合わせて左クリックを1回押すと チェックマークが付きます。 ( 枠にカーソルが止まった際にスペースを押しても が付きます。)

	■ sx12:【第一表の二】 1570 (dev/pts/9)		X
	<u>拡大表示</u> 縮小表示		
	第1表の2 贈与税の申告書(住宅取得等資金	の非課税の計算明細書)  「「「「「」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	
マウスでクリックすると		フ°レゼ <sup>×</sup> ユー 印 刷	III -
チェックマークが付きます。			
	▶●◎修正申告の場合はチェック	受贈者の氏名甲田一郎	
	次の住宅取得等資金の非課税の適用を受ける人は	1、口にチェックを付けて下さい。	
	□租税特別措置法第70条の2第1項の規定による	る住宅取得等資金の非課税の適用を受けます。	
		(単位は円	n _
	4:抹 消 5:終 了	7:演算	

グリーンの はラジオボタンとなっています。

該当する項目にマウスを合わせて左クリックを1回押すとその項目に ● (黒丸)が付きます。 ( ラジオボタン<u>にカー</u>ソルが止まった際にスペースを押しても ● が付きます。)

選択の解除は<u>抹消</u>(F4)キーにて行います。

\*初期設定が入っている項目は消すことはできません。どちらか一方に丸印を付けます。



グレー枠 は自動計算枠です。(手入力はできません。)

オレンジ枠
 は自動計算枠ですが手入力もできる枠となっています。
 手入力後は黄色枠
 に変わります。(手入力データ優先)
 手入力データを消す場合は、
 抹消 (F4)又は
 END
 を押します。(自動計算結果
 を表示し、オレンジ枠
 に戻ります。)

(11:【第一表】 15 [表示]	70 (dev/pts/14) 縮小表示	
第1表	贈与税の申告書	帳 票 遊 訳 プ <sup>0</sup> レビュン 了 <sup>0</sup> レ(洗) 印刷(洗)
申告年	● 年分 ● 修正申告の場合はチェック	□ 提出先・郵便番号・住所・氏名・生年月日・電話番号・職業を CP由告情報管録より転記する場合はチェック
千葉西	税務署長 提出年月日 年 3月 1	
	<b>〒</b> 160 − 0023 (123456) 0000 − 1111	
住師	東京都新宿区西新宿1-2-0	5
11 //1	OOUNOF	
フリガナ	373, 1207	※フリガナは半角カタカナで入力して下さい。
氏名	甲田 一郎	
生年月日	昭和 54 年 07 月 27 日	
職業	会社員456789 123456798	※注意※         第1表の2から転記データは1行目から
整理番号	12345678	<ul> <li>── 表示し、次に農地等<sup>−</sup> / 5× 表示) まま</li> <li>必要に応じて各項</li> </ul>
L		オレンジ枠は手入力もできる枠です。
	単与者の住所・氏名(フリガナ)	
No	申告者との続柄・生年月日	種類 細目 銘柄等 数量(単位) 手 した 断 在 堤 い 茶 開 空 密 超 純 等 数量(単位) 手 開 した
I特住	所横浜氏西区〇〇町〇〇丁目〇番地	現金 現金 持分 / 平成 / 17日
例 1 フリ		
与 生年	- 4 甲田久脚 月日 昭和 20 年 12 月 2 日	
暦財 住 産	所此戶川区〇〇川×丁日×番×号	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
(12 ブリ) 分 民	カナ コクダ コクイク 名 コウダ コウイオ	
年 特例 睡	月日   大正 12 年 7 月 11 日 与財産の価額の会計額(課税価数)	
11/1/1998	< 79 /エン ○単目オン 日 81 日外 (6本1元 1単1日 /	▲ 2,450,000 取得した財産の明細 14行まで入力できます→ 全 行表示
No	曽与者の住所・氏名(フリガナ) 申告者との続柄・生年日日 4:抹消5:終了7:漬:	種類     細目     利用区分     持分     分       館     銘柄等     一数量(単位)     単ケ     財産を取得した年月日        3:00甲告     ・     ・
	グレ-	-枠は自動計算です。(手入力はできません。)

<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<ul> <li>         画面切留 は画面表示サイスを3段階の大きさに切り替えることができます。         キーボードの Home でも操作可能です。         下図のように画面左上に、拡大表示・標準表示・縮小表示を押すことにより3段階に         画面が切り変わります。     </li> <li>         プレビュー 又は プルビューは印刷イメージを画面で表示する為のボタンです。         印刷イメージを見る表にマウスを合わせ左クリックを1回押してください。         画面にプレビューを表示します。     </li> </ul>
<complex-block></complex-block>	

印刷 又 印刷 は指定ボタンの表を白紙印刷します。印刷 にマウスを合わせて 左クリックを1回押すと『印刷中』と表示して印刷が始まります。





【 よく使用する文字の登録 】

	告情	18] 1001 (dev/pt	s/2)								
画面切替		2画面用									
	情	平成 年1月	月1日の住所								
	銌									-	
		性	別	• 男	0 女		生年月日	3	3年2月10日		
		世帯主氏	名				世帯主との続林	f			
		戰	業				屋号・雅も	÷		-	
		申告区	分	○確 定	○修 正		青色区分	) 🔵 青色	○ 白色	1	
		申告の種	類	● A様式	○B様式	○分 離 ○損	失		要	1	
		特別農業所得	者	○非該当	○該 当		納税番号	<del>]</del>		1	
					還付金融機	l閉・税理士情報				1	
		金融機関	名				○銀行 ○金	庫 ○組合	○鷹協 ○漁協	1	
	付	支 店	名				○本店 ○支				
	金	預金種	別	○普 通	○当 座	○納税準備 ○目	疗 蕃 (	選択	リスト	く登録	禄を
	燕	日座番	导					;巽切			
	檨	郵便	局			郵便局	1	运八			
	関	預金記号番	: 导		-			∽.			
	税	税理士	名	○○税理土	事務所		選択リストへ登録 選択リストへ登録				
	理	-to mix day day at					選択リストが引除	•			
	±	事務	地				(No List)				
	情	電話番	룩			-	⊐Ľ~			1	
	豵	税理士法第30部	その書面提出	○ 有	○無		貼り付け				
		税理士法第33部	その2の書面提出	○ 有	○魚		カーソル位置以降消				
	搌		. <b>力</b>				~			1	
										1	
								/			
			4:技 油 5:8	*71	7:	* * I	-			清 較 カナ	ि 14 क

- 例)「 事務所」と登録します。
- 1.項目に登録したい文字を入力します。 例)税理士名の項目に税理士名を入力
- 2.登録する文字を表示したらマウスボタ ンの右をクリックします。
- 3.マウスメニューより「選択リストへ 登録」を選択します。
- 4. 再度、マウスボタンの右をクリック した際にマウスメニューに「登録し た文字」を表示したら登録完了です。
   尚、登録した文字は登録順に保存 します。

登録データを削除するには

マウスの右ボタンをクリックし、「選択リストから削除」にマウスを合わせると登録してある 文字を表示しますので削除する項目をクリックしてください。

【 [コピー][貼り付け]】

任意の語句を一時的に記憶し、別の項目へコピーすることができます。 (語句の記憶は同一表内に限ります。)



コピーしたい語句の上で、マウス右ボタンをクリックし、[コピー]を選択します。
 コピーしたい項目に移動し、マウスの右ボタンをクリックし、[貼り付け]を選択します。

セレクトボタン

セレクトボタン(青色)は、青い枠に、マウスを合わせて2回左クリックすると項目に 合わせた内容を表示します。

該当するものにマウスを合わせて、1回左クリックします。

<sub>表示</sub> 第1表 「	<sup>縮小表示</sup> 着与税の申告書	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
申告年 千葉西	年分         図 修正申告の場合はチェック           税務署長         提出年月日         年 3月 1日	
住所	〒 160 - 0023     (123456)     0000 - 1111       東京都新宿区西新宿1-2-0     ○○ビル○F	〒 〒 〒 第2表−2 第2表−3 第2表−3 第2表−4 第2表−4 農地等
フリガナ 氏 名	<sup>3)分*(分)</sup> <sup>甲田 一生年月日では元号を剥</sup>	麦示します。
生年月日 職 業 整理番号	<u>昭和154年07月27日</u> 昭和 456789123456798 令和 8名簿123456 昭和 大正	※注意※     第1表の2から転記データは1行目から       表示し、次に農地等データを表示します。     必要に応じて各項目を入力して下さい。       4 1875また     金 行

コピー

農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書の入力画面右上にある コピー (緑色)は、 コピーに、マウスを合わせて1回左クリックすると下図の画面を表示します。 コピー元の行とコピー先の行を入力し、実行 を押すとデータをコピーします。

🗖 ★sd001:【行コピ・	-] 1001 (dev/pts/3)	
拡大表示	縮小表示	
[コピー]		
[]行目	→ []行目へデータコピーします。	
	<u>実</u> 行	
	4:抹 消 5:終 了	7:演:

#### 行編集(F6)

編集する行頭にカーソルを置き、<u>行編集</u>(F6)を押して作業します。 ファンクションキーが変わり、<u>行抹消</u>(F2)・<u>行挿入</u>(F3)・<u>行入替</u>(F4)・ <u>コピー</u>(F6)が使用できます。 行抹消(F2)・・・カーソルがある位置の行を消します。

- 行挿入 (F3)・・・カーソルがある位置の行に空行を挿入します。
- 行入替 (F4)・・・入替元の行と入替先の行を入れ、実行 (F4)を押してください。
- コピー (F6)・・・コピー元の行とコピー先の行を指定して、実行 (F4)を押してください。
- 行編集後は 終了 (F5)を押してください。

### [11] 第1表 贈与税の申告書

受贈者の氏名は各表へ転記します。手直し可能です。

又、提出先・郵便番号・電話番号・住所・氏名・生年月日・職業及び税理士名・税理士 住所・電話番号は選択により、GP申告情報登録から転記します。 転記後は自由に変更できます。

更に、「農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書」からは自動的にデータを転記しますが 「第1表の2」と「第2表」からの転記は、転記元の各表に第1表へ転記するかの指定があり ます。(転記する指定を選択していない場合、自動転記しませんのでご注意ください。)

■ sx11:(第一表] 9570 (dev/pts/12) — □ ×
拡大表示 標準表示
▲ 第1表 贈与税の申告書 ジャピュー 印 新 デン(後) PRP((後)
独町     税 総 署 長     指出年月日     余加     年 2月 5日       (単)     (〒)     101 - 0023     (03)     3333 - 0000       (東京都千代田区蔵が開つ丁目〇番〇号     (101 - 0023)     (103)     (101 - 0023)       (単)     (101 - 0023)     (103)     (103)       (単)     (101 - 0023)     (101 - 0023)       (単)     (101 - 0023)     (102 - 0023)       (単)     (101 - 0023)     (101 - 0023)       (単)     (101 - 0023)     (101 - 0023)       (単)     (101 - 0023)     (101 - 0023)       (単)     (101 - 0023)
フリガナ シザイ 2000 (2行で明細が足りない場合は、 度 4 国際 社大師 2行で明細が足りない場合は、
▲年月8 局部 © 年 ○ 月 ☆ B
・ (注意の2から転記データは1行目から ・ (注意の2から転記データは1行目から ・ (法に憲法等データを表示します。)           が注意の2から転記データは1行目から ま示し、法に憲法等データを表示します。
取得与者の住所・氏名(フリガナ)         推得 相日         利用区分         使分         加度         加g         加g         加g         加g
「留午課税分の課税価格の合計額([1]+(12]-[3]))     4     5,000,000       「留午課税に係る基礎检验額     5     1,100,000       「(5)の检验後の課税価格([4]-[5])     6     3,900,000       [5]の检验後の課税価格([4]-[5])     6     3,900,000       [6]に対する税額     ([4]-(5])     6       // 回税額の合計額(消付すべき税額([1]+(12]-[1]))     14       485,000     485,000       // 回税額の合計額(消付すべき税額([1])+[12])     14       485,000     485,000       // 回税額の合計額([1])+[12]     14       485,000     485,000       // 回税額([1])+[12]     14       485,000     485,000       // 回税額([1])+[12]     14       // 回税額([1])+[12]     14       // 回税額([1])+[12]     14       // 回税額([1])+[12]     14       // 回税額([1])+[12]     15
医療法人持分校期生除期         9         医療法人持分校期活形状態         15           並引校規算([7]-[5]-[0])         10         9         事業用資量的投稿子校期         15           相応物時費業現代分の原現価誌の含計算         10         9         事業期資量的投稿子校期         10
第2美位1の合計額     11     ([14]-[18]-[19]-[19])     20     485,000       相続時情算課程分の差引税額の合計額     12     (美引税額の合計額     21       第2美[07]の合計額     12     (前付すべ名税額)     21
(この申告が修正申告である場合の実動内容等)     告う     でに納付すべき税額     23       (1)     (1)     (1)
<ul> <li></li></ul>
→ 4:抹 消 5:終 了 7:演 算 8:0P申告

#### 第1表 贈与税の申告書

		項目名	計算式		転記元	転記先
申告	·年	年分	データ年度を表示	上書き可		
		修正申告の場合はチェック	チェックを付けると印刷時に	<u>多正欄に〇</u> )を印刷		
		提出先・郵便番号・住所・氏名・生年 月日・電話番号・職業をGP申告情報登 録より転記する場合はチェック	チェックを付けるとGP申告 転記後必要に応じて手直し	情報登録より転記します。 」してください。		
		税務署長	漢字5文字		GP申告情報	
		提出年月日	<u>元号選択</u> 令和·平成	月は1~12 日は1~31		
		<b>T</b>	手入力:郵便番号	印刷時に「- 」を印刷します	GP申告情報	
		電話番号	手入力:6桁-4桁-4桁		GP申告情報	
		住所	手入力:漢字20文字×3	漢字18文字まで晋通文字 転記は上2行	GP申告情報	
		氏名	手入力:漢字20文字	漢字18文字まで晋通文字	<u>GP甲告情報</u>	全表の受贈者
		ער איז ד <u>ו</u>	手入刀:半角40文字	枠内は半角14文字	GP甲舌情報	
			兀亏選抓	印刷時は畨号 1:明治 2:大止 3:昭和 4:平成 5:令和		
		生年月日	令和·平成·昭和·大正·明治	月は1~12日は1~31	GP申告情報	
		職業	手入力:漢字9文字×2		GP申告情報	
		整理番号	手入刀:8桁			第1表の2・第2表
		贈与者の住所	手入刀:澳子20文子×2	***		
		贈与者の氏名	手入刀:澳子13文子	漢子9文子まで晋迪文子		
		贈与者のフリカナ	手入力:半角26文字	枠内は半角15文字		
		続柄	続柄選択	父:1 母:2 祖父:3 祖母:4 上記以外:5		
		NO 11 3	手入力:漢字4文字	上記以外:5 選択時 文字入力可		
		贈与者の生年月日	元号選択	印刷時は番号 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和		
			令和·平成·昭和·大正·明治	月は1~12日は1~31		
		種類·細目·利用区分銘柄等	手入力:各漢字5文字×2			
		所在場所等	手入力:漢字15文字×2			
			手入力:11桁/11桁	所住地の上に印刷		
		奴里	于八刀:/竹 手入力:海空1立字			
		半位 単価・固定資産税評価額・倍数				
				日1 <b>十</b> 1~12		
特		財産を取得した年月日	つ つ つ 和 · 平 成	日は1~31		
例贈	明細 1~	過去の提出年分	元号選択 令和·平成	月は1~12		
与	14行	過去提出税務署	手入力:漢字5文字			
<sup>約</sup> 産分		財産の価額	(以上 4 1	第二51900月71(日田田文山本) 算 計算 2及び農地より転記( 特例贈与を 分転記後、農地等を転記。 けると贈与者氏名・フリガナ・取得年 欄に「中告書第1表2のとおり」を表 年月日は第1表での訂正不可) 欄の価額を転記し、所在地欄に 用分別添計算書のとおり」を転記	第1表の2 [38·46] [39·47]	
	1	特例贈与財産の価額の合計額(課税価格)	(展地からの転記項目は財産の( [1~14]行の価額合計	四額以外は弗1表での訂止不可)	農地[A]	

		項目名	計算式		転記元	転記先
		贈与者の住所	手入力:漢字20文字×2			
		贈与者の氏名	手入力:漢字13文字	漢字9文字まで普通文字		
		贈与者のフリガナ	手入力:半角26文字			
			続柄選択	父:1 母:2 祖父:3 祖母:4 上記以外:5		
		続柄		夫:6 妻:7 兄弟姉妹:8 上記以外:9		
			手入力:漢字4文字	上記以外:5と9 選択時 文字入力可		
		ᄦᆮᆇᇴᄮᇨᆸᆸ	元号選択	印刷時は番号 1明治 2大正 3昭和		
		贈与有の主牛月口	今初,亚成,昭和,大正,明治	日1+1~12日1+1~31		
		種類・細目・利用区分銘柄等				
		所在場所等	手入力:漢字15文字×2			
		持分	手入力:11桁/11桁	所在地の上に印刷		
	明細	数量	手入力:7桁			
	1~	单位				
<b>村</b> 父 11110	14行	<u>甲1叫,回止貝准优許1叫額,</u> 后效	手入力:合10桁			
いたり		財産を取得した年月日	九亏迭扒 今和,亚式			
財						
産			((数里×牛叫)×持刀)(小数) 占以下切埃)}	息以下切括)}+{(計Ⅲ街×Ⅰ亩蚁)(小蚁		
分			数量と単価がそろったら計	篁		
			評価額と倍数がそろったら	<del>。</del>		
			手入力優先項目			
		財産の価額	1行目は農地より転記(	一般贈与を選択時)		
			豊地の転記は氏名・合計	欄の価額を転記  の所在地欄に		
			「措置法第70条の4第1項適	用分別添計算書のとおり。を転記		
			します。			
			(農地からの転記項目は財産の)	価額以外は第1表での訂正不可)	農地[A]	
	2	- 船贈与財産の価額の合計額(課税価格)	[1~14]行の価額合計			
		今回の贈与者からの贈与について、	手入力	印刷時にチェックを印刷		
	3	初めて~ ( )	()手入力	最高2,000万円		
		配偶者控除額	( <u>)</u> 内の金額を元に表示	[2]が2,000万円以下の場合[2]上限		
			1341	+		
	4	暦年課祝分の課祝価格の合計額([1]+	[1]+([2]-[3])			
	5	[[[2]-[3]])	1 100 000円	因定		
			1,100,00013	<u>固定</u> 1000円未満切捨て		
	6	[5]の控除後の課税価格([4]-[5])	[4]-[5]	マイナスの場合はクリア		
			サブミット(グリーン)をクリ	ックすると税額計算が確認できま		
	(	[6]に灯9る祝額	す。(次頁参照)			
	8	外国税額の控除額	手入力			
	9	医療法人持分税額控除額	手入力			
	10	差引税額([7]-[8]-[9])	[7]-[8]-[9]	マイナスの場合は0		
	11	相続時精算課税分の課税価格の合計	第2表フラク により、第2表[26]	手 λ 力優失		
		額 第二表[26]の合計額	を転記	17(7)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)(2)	第2表[26]	
	12	相続時精算課税分の差し引き税額の合	第2表75%により、第2表[37]	手入力優先		
		計額 弗 表 37 の 合計額			第2表[37]	
	13	課税価格の合計額([1]+[2]+[11])	[1]+[2]+[11]			
	14	左5  祝額の合計額(納199へさ祝額	[10]+[12]	100円未満切捨て		
	15	展地寺駒杭省]/杭賀(「展地寺の眉与杭  の幼税猶予税額の計算書」の[8][22])	農地等計算書[8][22]転記	100円未満切捨て	豊地[8][22]	
-	40		<b>手</b> 入力	100円土港切捨す	<u>,,,,,,</u> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
	16	休式寺納祝酒才祝額	手入力	100円木両切括(		
	17	特例株式等納税猶予税額	手入力	100円未満切捨て		
	1.2	医瘤法人持分幼税渐予税函	手入力	100円未満切捨て		
<u> </u>	10		37773			
L	19	事業用資産納税猶予税額	手入力	100円未満切捨て		<u> </u>
	20	申告期限までに納付すべき税額	[14]-[15]-[16]-[17]-[18]	100円未満切捨て		
	20	([14]-[15]-[16]-[17]-[18]-[19])	-[19]	マイナスの場合は0		
	21	修正修正前の差引税額の合計額	手入力	100円未満切捨て		
15 16 17 18 19 20 21 21		(洲小丁9へさ祝狽)	- · · · · ·			
	22	修正:修正前の納税猶予税額の合計額	手入力	100円未満切捨て		
	22	修正:修正前の申告期限までに納付す	手入力	100円未満切捨て		
	23					
	24	修止:差引祝額の合計額(納付すべき税)   類)の増加額(141, 121)	[14]・ 21  両万丁・9有の時	100円木満切括で		
		領/ツ垣川領([ 4]-[2 ])  検工・由生期阻までにかけすべき発きの	[[14]-[21] [201,[22]市士ニーカーの吐	1111015日は0 100円キ港切捨て		
	25	119近:中古期116までに約179へさ祝観の   増加額([20]-[23])	[20]-[23]両力テーダ有の時	100円不適切括(   77+7の提合1+0		
作成	税理-		[[20] <b>-</b> [23]			
1 - 112	1/0*土。		T		1	1
		税埋工治・任所・電話番号をGP甲告 「「「「「「「「「」」」を留いた。	ナエックを付けるとGP甲告	が有報豆球より転記します。 レレズ(ださい)		
			*4111夜必安に心しし于且			l
			<u>  手入力:漢字20文字×2</u>		<u>GP申告情報</u>	l
		枕廷上:氏石   税理十·雷託番号	ナヘリ 馮子20乂子   王 λ カ 6桁- 4桁- 4桁-		GP中古情報 GP由生桂起	
		税理十法第30条等	<u></u>	GP由告よりの転記無	いやロ洞和	
プリン	ントキ・	-:[20] 続表は全行全項目				

[1	特例贈与財差のみを贈与により取得	した	場合】(申告書第1表の[	2]欄に金額の記載がない場合)	)	
第	1表[1]のみの場合に計算	r	1		転記元	転記先
	特例贈与財産の個額の合計額 (由生津第1まの[1]の全額)	٢٨٦	由生聿筆1丰[1] F I)軒		1 実[1]	
			中口首先   仪[   ]より粒		148[1]	
	基礎控除額	[B]	固定1,100,000			
				【1】[A]があった場合に計算		
	[B]の控除後の課税価格[A] - [B]	[C]	[A] - [B]	1000円未満切捨		
	[C]に対する税額		結果0の場合は0表	示		
	速算表(特例贈与財産用)を使用	[D]	Cの金額を以下にあて	はめ計算		
	1		1 ~ 2,000	0,000 [C] × 10%		
			$2,000,001 \sim 4,000$	$0,000   [C] \times 15\% - 100,000$		
			$6,000,001 \sim 0,000$	$0.0001101 \times 30\% - 900.000$		
			10,000,001 ~ 15,000	0,000 C × 40% - 1,900,000		
			15,000,001 ~ 30,000	0,000 [C] × 45% - 2,650,000		
			30,000,001 ~ 45,000	0,000 [C] × 50% - 4,150,000		
1.0			45,000,001 ~		<u></u>	
(2	一般贈与財産のみを贈与により取得	した	場合](甲舌書第1表の	1] 欄に金額の記載かない場合	) *= = ] ==	
퐈	12221ののの場合に計算				「平ム言しフし	和記元
	(申告書第1表の[2]の金額)	[A]	申告書第1表[2]より転	記	1表[2]	
	配偶者控除額					
	(申告書第1表の[3]の金額)	[B]	申告書第1表[3]より転	記	1表[3]	
	甘7林+ウ10-25					
			固定1,100,000			-
	[B]及び[C]の控际復の課税1叫恰 [A] - [B] - [C]	וחו		【2】[A]かのつに場合に計算 1000円美法切換		
	[^]‐[b]‐[c] [D]に対する税額	ניין				
	(し)に対する祝敬 速管素(一般贈ら財産田)を使田	(51	D全額を以下にあては	小 めて計算		
	2	[-]	1 ~ 2,000	$0.000[D] \times 10\%$		
			2,000,001 ~ 3,000	0,000 [D] × 15% - 100,000		
			3,000,001 ~ 4,000	0,000 [D] × 20% - 250,000		
			4,000,001 ~ 6,000	0,000  D ×30% - 650,000		
				$0,000[D] \times 40\% - 1,250,000$		
			15,000,001 ~ 30,000	0,000 D X 50% - 2,500,000		
			30,000,001 ~	[D]×55% - 4,000,000		
[3	特例贈与財産と一般贈与財産の両方	を見	曾与により取得した場合	](申告書第1表の[1]欄及び[2	]欄の両方	に金額
の	記載かある場合) 1ま(1)といまさ会額がちょた損合に	노스	7			
<u></u> 第	1衣[1]C[4] 凹力並額かのつに場合に 別贈与財産の価額の会計類	「异			驱武	料記元
10 (	申告書第1表の[1]の余額)	[A]	   由告書第1表[1]よ 1転	言己	1表[1]	
—	般贈与財産の価額の合計額	12.1				
(	申告書第1表の[2]の金額)	[B]	申告書第1表[2]より転		1表[2]	
配	周者控除額					
(	甲舌書第1表の[3]の金額)	[C]	申告書第1表[3]より転		1表[3]	
督						
L	n」・[□」・[C] 由告書第1表の[4]の全翊)	נחו			1 実 1 1	
		נטו	<u>  〒 ロ 目 わ ! 1X[ 4 ] み り 判</u>		1 1 1 1 1 1	
基	礎控除額	[E]	固定1,100,000			
[E	の控除後の課税価格[D] - [E]					
(	甲告書第1表の[6]の金額)	[F]	申告書第1表[6]より転	記	1表[6]	
[F]	の金額に「特例税率」を適用した税額					
A.±		[G]	上記[1]の[D] 柷額	計昇   使用		
行	アソリ霜 ヨ タレ/生に メリ/心 9 る 优 額 1 x [ A ] / [ D ]	ГНЛ	[G] ¥ ([A] / [D])	口不何り店( 結果(の場合け)表示		
	の余額に「一般税率」を適用した税額			/////////////////////////////////////		
1	速算表(一般贈与財産用)を使用	ווז	上記【2】の[E]税額	計算 2 使用		
-	般贈与財産に対応する税額	1 · · .		   円未満切捨て		
[I]	×([B] - [C]) / [D]	[J]	[]×(([B]-[C])/[D	]) 結果0の場合は0表示		
ŢЖ		<b>L</b> 1/2		ᄷᄪᅆᅕᄪᄉᅝᅆᆂᅳ		
祝	锅([H]+[J])	[K]	([H]+[J])			
税	<b> </b>		1[D] + 2[F] + 2[K]			1 耒[71
1/ጌ			<u>  ' [ ''] ' ' ' [ ''] ' ' ' [ ''] '</u>			1X[/]

## [12] 第1表の2 住宅取得等資金の非課税の計算明細書

受贈者の氏名は第1表より転記します。手直し可能です。 項目[46][47]はチェックを付けることにより第1表へ転記します。 但し、第2表への転記はありませんので、第2表において手入力してください。 整理番号は第1表で入力したものを印刷します。

<12:【第一表の二】9574 (dev/pts/15)			- (8	
表示」標準表示				
第1表の2 贈与税の申告書(住宅取得等資金の非課税の計算明細書) プ	bt*a-	帳票選択 印 制		
□修正申告の場合はチェック 受贈者の氏名 札幌 史郎				
次の住宅取得等資金の非課税の適用を受ける人は、ロにチェックを付けてください ・  ・	。 受けます	*e	(単位は円	D
贈与者の住所・氏名(フカカナ)・申告者との続補・生年月日 取得した財産の所在場所言	<u>育</u> 住:	主取得等資金を取	2月した年月	IE
住 (1) 14県市 中央区 △条 〇丁目 〇番 〇号 札幌市中央区△条〇丁目〇番		和 年(	18月18日	
宅 フリガナ り赤 かり 父:1		年	5,000,000 月 日	
取民名礼操太郎				
生年月日 昭和 25年 5月10日 住宅取得等資金の合計額	38	1	5,000,000	
<sup>17</sup> 贈与者の住所・氏名(フリガナ)・申告者との続補・生年月日 取得した財産の所在場所言	<u>等</u> (住)	主取得等資金を取得等資金を取得等資	2得した年月 金の金額	10
等 住 所		年	月日	
<sup>資</sup> フリガナ		年	月日	
	23		-	
非 ( 住宅資全非課税限度額 ( 省ェネ等住宅)	40	10,000,000	)	
7 税				
課度額				
税 非 [38]のうち非課税の適用を受ける金額	43			
分 概 速 [201 のうと非理新の速度を感けて 会類	44	10,000,000	-	
周 (330) 5544(0) 周用を受ける金額 用 計 非理範の適用を受ける全類の会計類([43]+[44])	44		国族	
算([40]の金額を限度とします。)	45	10.000.000	財産	
28]のうち課税価格に算入される金額([38]-[43]) [46][47]を	46	5,000,000		
橋 [39]のうち課税価格に算入される金額([39]-[44]) 第1表へ転記→[	2 47 申章	吉書第1表特制		
※第2表への転記は	ありません	しので直接手入力	してくださ	٤١.
不 新築・取得・増改築等をした住宅用の家屋等の登記事項証明書等に記載されている13桁の不 動 ※不動産番号等の記載されている書類の写しを添付した堪合には下記の記入を省略することが	動産番号的 02できます	皇を記入してく	ださい。	
産 不 1 日土地 所又 札幌市中央区〇〇条△丁目〇番		A5070001	99458	
号動 □ 2.200 在は 等 座 9 図 土地 及家 札幌市中央区○○条△丁目○番(家屋番号○番○)		前	20400	
のの 2 建物 ひ屋 明語 2 工土地 地雷			34567	
細 51 3 建物 带专				
□ 私は、令和6年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書を所轄税務署長へ提出	出しました	20		
↑ 該当する場合はチェック				

	項目名	計算式		転記元	転記先
	受贈者の氏名	第1表より転記	上書き可	第1表	
	修正申告の場合はチェック	チェックを付けると印刷時に	修正欄に〇を印刷		
	租税特別措置法第70条の2第1項	をクリックするとチェックが			
	~	付きます			
	ᄤᄂᆂᆇᇫᄼᇊ	手入力:漢字20文字×2			
	贈与有の住所 脳上去の氏タ				
	<u> </u>				まっきつ イー・・ タノー・ト
	脂与有のハルノ	于八刀:干用26义子	사소 모 ~ 현사 ~ 현모 소 나 하나 세 드		11第1まへ贈与
	続柄				お氏名、フリカ
ka /-		于八刀:滨子4义子			ナ・取得年月日
合仃			印刷時は番号 1明治 2天止 3昭和		を転記し、「申
	脳上老の生年日日	令和·平成·昭和·人止·明 [2]			告書第一表の
	<u> 照う有の主牛月口</u> 取得した財産の低左提低等		月は1~12日は1~31		二のとおり」を
	取得した財産の所任場所寺				表示
	財産取得した年月日	九ち迭折			
	( たって) かんしょう ( たっ	マ和 午成 チンカ			
	は七取侍守員並の並領				
20.20	イ動性留ち 分支取得等姿々の会計類	1311	チンカ原生		
38.39	住七取侍守員並の百訂領		于八刀腰元		
		フンオホック選択無			
	住它恣合非神秘四度短	全懐			
40	住七貝並非球税限反領		لے) ا		
	○1,000万円(首工不守住七)				
	0000111				
		500万円			
43	[38]のっち非課祝の適用を受ける金	手入力			
44	[39]のうち非課税の適用を受ける金	手入力			
	各員				
	北神원太连四大꼬나고소현太소한현	[43]+[44] < [40]			
45	非課税の週用を受ける金額の合計額				
	([43]+[44]) ([40]の金額を限度)	[43]+[44] [40]			
	[40][47]を弗1衣へ転記	が物をつけた場合に下記の			
10	[38]のうち課税価格に算入される金	1001 [40]	<u> 38 にナータ有りの時計算</u>		
40	額 ([38]-[43])	[38]-[43]	于人力優先		
			選択により第一表の明細へ転記		吊   表明細へ
47	[39]のうち課税価格に算入される金		<u> 39 にナータ有りの時計算</u>		
47	額 ([39]-[44])	[39]-[44]	于人力優先		签《主印》
		インナ省石	選択により第1表の明細へ転記		弗   衣明細へ
			とららか一方しかない		
	所仕地及ひ地番旗は家屋番号	展子30乂子×2行			
	个劉厓畓亏	13竹			
	「「「「「」」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」	元ち選択			
プリントキー	:[46][47]				

## [13] 不動産番号等の明細書

取得した不動産に係る番号等の明細書 第1表・第1表の2で不足がある場合に 作成してください。

🔝 sx13:【不動產番	号等の明	細音】9570 (dev/pts/3)		×
拡大表示	縮	小表示		
取得した不	下動産に	係る不動産番号等の明細書(相続税・贈与税用) <mark>の_刷</mark>		
氏名	国税	壮太郎		
1 適用を	受ける特	特例(適用を受ける特例の口にv印を記入してください。)		
📃 贈与	手税の配	l偶者控除		
	包取得等 2007月第	資金の非課税 淡への贈与す 飛いた 現今の相対時時期的 恐切の時が		
	EAX1専 彩に係る	資金の増少を受けた場合の相応時相算課税選択の特別 」住宅取得等資金の非課税		
	売開始の	年に被相続人から贈与によって取得した相続税法第19条第2項に規定する特定		
贈与則	材産の価	額について、相続税の課税価格に加算しない場合		
2 取得し;	た不動の	童に係る不動産番号等		
	動産	所在及び地番又は家屋番号(注1)		
	種別			
1	土地			
	) X±197			
2	土地			
	]建物			
	土地			
3	建物			
4	土地 建物			
	,~±1//			
5	土地			
	建物			
(注) :	1 地種	・家屋番号は、住居表示番号(○番○号)とは異なりますので、注意してください。	Jr.	
2	2 个剪	加圧審考欄には、 登記争項証明書寺に記載されている13桁の个動産審号を記入してくだ 	91,0	
		4:抹 消   5:終 了   6:行編集   7:演 算		

住所欄は漢字30文字×2行 不動産番号は13桁

## [21~24] 第2表 相続時精算課税の計算明細書

受贈者の氏名は第1表より転記します。手直し可能です。 項目[26][37]はチェックを付けることにより第1表へ転記します。 なお、第1表の2からの転記はありませんので、第2表において手入力してください。 整理番号は第1表で入力したものを印刷します。

হন			縮小	「表示」										1767 - 5995 	
<b>f</b> 2	:表1	LM	与利	税の申告者	<b>唐</b> (相	目紀売日寺米青	算課税	党の計算明	月彩田書	5) (7*6) (7*6) (7*6)	t" === (現1) (現2)	新 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	新 新 売1) 売2)		0
I	]黎1	E甲告	の場合	おはチェック	7	受赠	者の氏	名乙沢	花子						
	ж. —	0特例 租税特	の適り	用を受けるが 重徳第70条 特定	景合に の3第 第 月右 に 第 月右 に	は、口に: 1項の規 の住所・	チェック 定によ	>を付けてく る相続時精 フリガナ)	(ださ)	へ。 選択の特例	りの通	明を 全行 を) 別約	で明細た 〒表示を \力する 氏となり	が足りな クリック ことがで ます。	い場合は 2すると ごき、印
				TOOTE	申告者	との統柄	·生年	月日					7 /		
	住	所	I. 401			.7						1 1897	んかでき	e te te	
	フリ:	ガナ	カ7777 「乙津	302 協手			温辛:4	生年月	B	和 14年01.	月 10	8 全行	表示		
			(1000)	上の神	寺定贈-	与者から 利用区分	な得 した	:財産の明細	8	9	- 2	財産	を取得		
	No.	TR.	朝	18 E		能柄等		数量(単位)	9 eg	¥ (	ě.	0.72 ·	주년 4일 주년 4일		
相		土地	PT	在 切		用地	· 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	と真正化計	10 49.	123	65	PS OF		-	
	1	板橋	RO	OTEOS	1			86.50 n	11	300,0	00	110 年 日外計座の	07月03日 Settert(東平)	-	
<b>売</b>		<b>计</b> 研究		ト掲件式	<u><u></u></u>	0	地口		1				25, 950, 000		
	2				THE	民会社	11.22	5,000	ŧ	2	90	密和 年	10月16日		
峥		- <u>T</u>	田臣养	005101 00支店	EC-X		*				-		1, 450, 000		
					·		持分					<b>4</b>	月日		
HR	3									-	- 1	D		1	
ł	R	1産の(	画額の	0合計額(副	<b>把</b> 包価相	章)		[26] [37] (	·第1表	Case [V]	26	中午書第1	#[11]	1	
¥ .			5.5	「との贈与料	0.00	日本語のの	×94 58	2 @20140	a, 4,	Caller Street	27	21,40	0,000		
	20	n det nård		8 (95) - M T T		0.00 / 10.00		0.01 - [07])	参考	:総合計	00	27,40	0,000		
	-	BREFT	# # R	R DE (~ DR O A		# 88 (110)	2H-CL	203 - 12(3)	1	, 100, 000	40	1,10	0,000		
es	[26]4	の控除	夜の	課設価格(に	26] - [	29])	N 022015				29	26,30	0,000		
CC.	₩ 別	主の	単分の	り申告におい	いて控制	余した特別	则控除意	の合計額	(最高2	,500万円)	30				
44	控制	► 別 控回	余額の	5機額(2,5	00万円	-[30])					31	25,00	0,000		
	額の料	制控	余額	([29]の金額	₩ <b>2</b> [31	]の金額の	いずき	いか低い金額	ā.)		32	25.00	0.000		
	算圣	2年以	辛にき	きり越される	5 特別日	空除額(2	, 500万	円 - [30] - [	[32])		33				
	C	32]の	空除谷	その課税価格	§ ([29	]-[32]	1,000	円未満切捨	t)		34		0.000		
	親一	34] [23	1 <b>1</b> 2	5 税額([24	1×204	6)					35	1,30			
	の一番		雨のお	5 译 编							36	26	0,000		
	算		- /r	0.51 - 50031							-	辛奋豪男1	#[12]		
	3	E 01 068	e st	201-[30])					8171	57.J.75	5	20	0,000		
				188 · # 8 5	* 60	1-##L*		문 배송	者の	住所及	T.	臣名			
	上記の料	9定着年 5巻4に	1	a 67 T	8	# H							, 4行で秭	務署が	足りない
	全日期日 田に任う 間に任う	5通春の	-		-	年分	-						は、全	行表示を	クリッ
	通知福祉	88 0E	4	3	-E	年分							ると続き	きを入力 す	するこの
	算器表	20 <b>8</b> 5	3		풍	年分	******	********				*******	いして	ッ。 訓紙 レカ	-n≠+
	我の考え	<b>新新祝</b>					_						니까미라	りれしる	いみッ^

	項目名	計算式		転記元	転記先
	申告年	第1表により印刷			
	受贈者の氏名	第1表より転記	上書き可		
	修正申告の場合はチェック	チェックを付けると印刷時に	修正欄に〇を印刷		
	租税特別措置法第70条の3第1項 ~	をクリックするとチェック が付きます			
		手入力:漢字20文字×2	漢字14文字までは普通文字		
		手 λ 力·谨字13文字			
	特定贈与者フリカナ	<u>于八刀:侯子15丈子</u> 手入力:半角26文字			
		続柄選択	父:1 母:2 祖父:3 祖母:4 上記以外:5		
	<i>条</i> 元作为	手入力:漢字4文字	上記以外:5 選択時 文字入力可		
		元号選択	印刷時は番号 1明治 2大正 3昭和		
		令和·平成·昭和·大正·明	4平成 5令和		
各行	特定贈与者生年月日	治	月は1~12日は1~31		
	種類·細目·利用区分銘柄等	<u>手入力:各漢字5文字×2</u>	漢字3文字までは普通文字		
	所在場所等	手入力:各漢字15文字×2	漢字14文字までは普通文字		
	持分	<u>手入力:11桁/11桁</u>			
	数量	手入力:7桁			
	单位	手入力:漢字1文字			
	単価·固定資産税評価額·倍数	手入力:各10桁			
	財産を取得した年月日	元号選択	月は1~12		
		{( <b>致量×単</b> 価)×持分)( 小数	(点以下切捨)}+{(評価額×倍数)(		
	만수요/문화	小数点以下切捨)}			
	財産の価額	2 数量と単価かそらったら言	↑昇 、1 &		
		評価額と倍数かそらったと	2計昇		
		- 手人刀優先項目			
					第2表1~4の
	財産の価額の合計額(課税価格)	[1~18]行の1曲額合計			[26]合計を第1
26					表[11]
	[26][37]第1表へ転記する場合はチェッ	チェックを付けると第1表へ転			<b>茨</b> (丰(00)(07)
	<i>9</i>	$ E \cup E $ り。			第1衣[20][37]
		第2夜の入1-区方 / か / 00			
27	特定贈与者ごとの贈与税の課税価		上書で手八刀優九  - の坦今		
21	格の合計額	第2夜の2-1-区力1か2以-	25000000000000000000000000000000000000		
			24(0)[20]で主てたりて報応 トまキチλカ原生		
		$1100000 \times (([26]/([27]) - 11))$			
		$1,100,000 \times ((26) / (27))$	田未満切拴		
	相続時精算課税に係る基礎控除額		ト書き手入力優先		
28	」 (110万円×[26]÷[27])	$1.100.000 \times (([26]/([27]))) 1.$	100.000		
	<b>奉</b> 磁	1,100,000	ト書き手入力優先		
	☆ 参考:総合計	メニュー[21~24]第2表:[28]の			
	除	110万円でない場合エラ	一表示		
29		[26]-[28]	7イ+7の場合は0		
20					
30	過去の年分の申告において控除した	手入力	2,500万円以上入力した場合は		
	特別控除額の合計額(最高2,500万円)		2,500万円		
31	特別控除額の残額(2,500万円-[30])	2,500万円-[30]	マイナスの場合は0		
	特別控除額	[29] > [31]の場合	[29]C[31] 両方にナータ有の時  計質		
32	([29]の金額と[31]の金額のいずれか	[3]	□ 弁 - ト書キチ λ 力値生		
	低い金額)		「上省と十八川陵元」		
	羽在い路に編れ載される特別切除顔	[29]			
33	立中以降に添り越される行別注际額 (2500万円-[30]-[32])	2,500万円-[30]-[32]			
	[32]の控除後の課税価格([20]-[32]				
34	1.000円未満切捨て)	[29]-[32]	1,000円未満切捨て		
35	[34]に対する税額([34]×20%)	[34] × 0.2	100円未満切捨て		
.36	外国税額の控除額	手入力			
00					箆2実1~1の
37	差引税額([35]-[36])	[35]-[36]	マイナスの場合は0		お4夜1~400 [37]合計を第1
51					表[12]
	申告税務署名	漢字5文字			
1~18行	控除年分	元号∶平成·令和 年 2桁			
	受贈者の住所及び氏名	漢字25文字×2			
プリントキー	[37]・続(その1)は財産の価額 続(その		•		

## [25] 農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書

受贈者の氏名は第1表より転記します。手直し可能です。 コピーボタンを押すことにより、農地の内容をコピーすることが可能です。 項目合計[A]と[8][22]は第1表へ自動転記します。

■ sx25:【農地等計里告】 9576 (dev/pts/2)			-	x t	
拉大表示 標準表示					
農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書 「シビー ディ(歳) 増与者の氏名 関係 太郎	<ul> <li>(元)</li> <li>(元)</li> </ul>	15行 全行 を入 別紙	で明細が足 表示をクリ 力すること; となります。	りない場 ックする ができ、	場合は、 ると続き 印刷は
生 年 月 日   昭和 5 年 6 月 28 日   受贈者の氏名   関信 3	三郎				
③特例贈与 ○一般贈与 いずれかを選択してください。(第1表へ転犯) 1.約 段 澄 予の 違 用 を 守 け ろ 鼻 地 第 の 明 神			130日 で入力で	\$ <b>*</b> †	
No. M 田・畑等の別	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	単価	6 5		
		12	1.644.500		
● → → 特例贈与または一般贈与のとちらかを選択してく	ください。 は計算します	10	1,044,000		
		10	1, 044, 200		
- File また第1表 「財産の価額」への[A]欄の転記は、こ	こで選択	13	1,044,000		
		13	1,209,000		
- 長期市○○町105番	107, 250	13	1, 394, 250		
◎ 長町市○○町106番	126, 500	13	1,644,500		
7 長野市××町201番	09, 828	19	1, 326, 732		
8	89, 828	19	1, 326, 732		
9	68, 772	19	1, 306, 668		
10 長野市××町204番	1, 642	19	2,059,068		
11					
12					
13					
14					
15					
÷ #	10, 450	次業合計	[A] 15,200,450		
Ⅱ納税猶予税額の計	*		1		
▲ 集地等以外の財産として、一般贈与財産又は特例贈与財産のどちらか一方のみを開 きたされた。このでの方法に「中 合 書 上欄の(A)」、 学引税	1年により取得してい 間の合計額	る場合			
● 読む等以外の財産の課税価格(第一表[4] の全額/1 3,000,000 (申告書)	第一表[14])   音算異報の差引短鐘(	이 이슈카테	5,045,000		
▲通控除額 ■ 1,109,000 (甲合書 ■ 1,109,000 (甲合書	第一表[12])	H H SH SE			
(1,000円未満増数切捨て) 3 1,900,000 ([4]+	[6])(100円未渡端数	切捨て) 7	190, 000		
(3)に対する税額 4 190,000 納税満当	予税額 ([5]-[7])	8	4,888,000		
B 展地等以外の財産として、一般増与財産及び得利増与財産の両方を増与により取得 農地等以外の財産(特例増与(申 合 書 _ 上欄の[A])。	にている場合 以外の財産(特例贈与	財産)に 16			
財産)の価額の合計額 (第一表11)の 全額 / 対応する 農地等以外の財産(一般贈与 /甲 会 書 _ 上欄の[A]) 10 [14)の分	5 祝賀 ([16]×[9]) 金額に「一般税率] 1	2(12)) ***			
財産)の価額の合計額 (第一表[2] の 金 額 / ** した税額 お使き物約額 (由たまま)また103カム類 (1) 最地等3	間 以外の財産(一般贈与	財産)に 10			
	党額([17]×([10]-[11 頃の合計類	])/[12]) 10			
([9]+[10]-[11]) (中会書) (自由499	第1表の[14]の金額 清算課程分の美計画の	0 19 順の合計			
▲螺投附稿 13 1,100,000 額 (前 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	告書第1表の[12]の 14の財産に対する	金額) 20 第45時 55			
([12]-[13]) (1.000円未満増数切捨て) 14 (1.000円未満増数切捨て)	[18]+[20])  未満場数切捨て)	21			
[14]の全額に「特例税率」を適用した税額         15         納税満	予税額([19]-[21])	22	中告書第1 表[15]		
< 4:技演 5:終了 7:運算				>	

#### 農地等の贈与税の納税猶予税額の計算書

項目名			計算式	転記元	転記先	
	受贈者の	氏名	第1表より転記	上書き可	第1表	
	贈与者の	氏名	漢字14文字			
	感しせん	· 生在日口	元号選択	印刷時、選択した文字を印刷		
	<b>垣</b> う 白 り	生牛月口	令和·平成·昭和·大正·明治	月は1~12 日は1~31		
4	持例贈与	一般贈与	ラジオボタン選択 初期値なし ラジオボタンの選択がない場合、 [22]計算なし。 [A]価額の第1表「財産の価額」へ 選択した方へ転記。	納税猶予税額の計算[1]~ 、の転記は、このラジオボタンで		
		田・畑等の別	手入力:各漢字6文字×2			
幼		地上権等の場合の別	手入力:各漢字8文字×2			
税		所在場所	手入力:各漢字20文字×2			
猶ヱ	友仁	面積·単価·固定資産税評価額·倍数	手入力:各10桁			
,適用を受け	11	価額	{(面積×単価)( 小数点以下切捨))+((評価額×倍数)( 小数点以下切 捨)} 面積と単価そろったら計算 証価額と座敷がえるったら計算			
a	М	1を入力すると(計)を表示。 面積及び	「価額小計をカッコ()付きで表示。	(他の項目は手入力不可)		
晨 地 等	스비	面積	面積の縦計			
明细	百可	次葉合計	[16~30]行の価額計	(IVI)1阑P示 \		
畑		[A]	[1~30]行の価額合計			第1表財産の価額
	A 農地等	い外の財産として、一般贈与財産又は特	寺例贈与財産のどちらか一方のみ	▶を贈与により取得している場合		
	申告	書第1表[1]又は[2]のみの場合、[1]~[8	3]計算 [9]~[22]はクリア			
	1	農地等以外の財産の価額(甲告書第一 表[4]-上欄[A]の金額)	第1表[4]-[A]		第1表[4]	
	2	基礎控除額	1,100,000円	固定		
	3	農地等以外の課税価格([1]-[2]) (1,000円未満端数切捨て)	[1]-[2]	<u>1,000円未満切捨て</u> マイナスの場合はクリア		
納税猶予税額の計算	4	[3]に対する税額	<ul> <li>申吉書用、夜川のみに金額があ [3]の金額を以下にあてはめて 1~200万円以下 200万円超~600万円以下 400万円超~600万円以下 600万円超~1,000万円以下 1,000万円超~1,500万円以下 1,500万円超~3,000万円以下 3,000万円超~4,500万円以下 4,500万円超</li> <li>申告書第1表[2]のみに金額があ [3]の金額を以下にあてはめて 1~200万円起 200万円超~400万円以下 200万円超~400万円以下 300万円超~400万円以下 500万円超~1,500万円以下 1,500万円超~1,500万円以下 1,500万円超~3,000万円以下</li> </ul>	3 場合(特例贈与財産)         [3] × 10%         [3] × 15% - 10万円         [3] × 20% - 30万円         [3] × 30% - 90万円         [3] × 40% - 190万円         [3] × 40% - 265万円         [3] × 55% - 640万円         [3] × 20% - 255万円         [3] × 10%         [3] × 20% - 25万円         [3] × 30% - 65万円         [3] × 40% - 125万円         [3] × 40% - 15万円         [3] × 50% - 250万円         [3] × 50% - 250万円		
	5	差引税額の合計額 (申告書第一表[14])	第1表[14]		第1表[14]	
	6	相続時精算課税の差引税額の合計額 (申告書第一表[12])	第1表[12]		第1表[12]	
	7	農地等以外の財産に対する贈与税額 ([4]+[6])(100円未満端数切捨て)	[4]+[6]	100円未満切捨て		
	8	納柷猶予税額([5]-[7])	[5]-[7]	マイナスの場合は0		第1表[15]

	В	農地等	「以外の財産として、一般贈与財産及び特	転記元	転記先		
		申告	書第1表[1]と[2]の両方の場合、[9]~[2]	2]計算 [1]~[8]はクリア			
		9	農地等以外の財産(特例贈与財産)の 価額の合計額 (申告書第一表[1]-上欄[A]の金額)	5シ オホ タンが特例贈与の場合 第1表[1]-農地[A] 5シ オホ タンが一般贈与の場合		签 4 主 [4]	
		10	農地等以外の財産(一般贈与財産)の 価額の合計額 (申告書第一表[2]-上欄[A]の金額)	<sup>1</sup> 1 × [1] 5ジ 1 オ 9 かが特例贈与の場合 第 1 表 [2] 5ジ 1 オ 9 か 一般贈与の場合 第 1 表 [2] - 農地 [A]		第1表[1]	
		11	配偶者控除額(申告書第1表[3]の金 額)	第1表[3]		第1表[3]	
納		12	農地等以外の財産の課税価格の合計 額 ([9]+[10]-[11])	[9]+[10]-[11]	マイナスの場合は0		
柷		13	基礎控除額	1,100,000円	固定		
猶予		14	農地等以外の財産の基礎控除後の課 税価格([12]-[13]) (1,000円未満切捨て)	[12]-[13]			
祝額の		15	[14]の金額に「特例税率」を適用した税 額	上記[4]欄 税額計算 1 使用	1		
の計算		16	農地等以外の財産(特例贈与財産)に 対する税額([15]×[9]/[12])	[15] × ([9] / [12])	円未満切捨て		
昇		17	[14]の金額に「一般税率」を適用した税 額	上記[4]欄 税額計算 2 使用	]		
		18	農地等以外の財産(一般贈与財産)に 対する税額([17] × ([10]-[11]) / [12])	[17] × (([10]-[11]) / [12])	円未満切捨て		
		19	差引税額の合計額(申告書第1表の [14])	第1表[14]		第1表[14]	
		20	相続時精算課税分の差引税額の合計 額 (申告書第1表の[12])	第1表[12]		第1表[12]	
		21	農地等以外の財産に対する贈与税額 ([16]+[18]+[20])(100円未満切捨て)	[16]+[18]+[20]	100円未満切捨て		
		22	納税猶予税額([19]-[21])	[19]-[22]	マイナスの場合は0		第1表[15]
ブ	リン	<u> </u>	1ページ目[1][12]と価額 2頁目は価額				

### 用紙のセット方法については、次ページを参照してください。

プリント

[11]贈与税申告書 メニューにて、[2]使用しないとなっている表につい ては印刷しません。

H25類5-火1-(/dev/pts/6) 年分 贈与税申告書プログラム 1-ヴ <sup>*</sup> 3-ト <sup>*</sup> ···· <u>1570</u> ユーヴ <sup>*</sup> 3 ···· <u>甲田 一郎</u> (業務選択) 1:入力・訂正 2:プリント 3:ユーティリティ No ···・ <b>1</b> <b>1</b> <b>2</b> <b>7</b> <b>9</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b> <b>1</b>	入力初期画面で、2.プリントを選択します。
A ■ 5×2+√40e/ptx/10     令和 年分 贈与税申告書プログラム     エーザ名 ・・・ 甲田 一郎     年 度 ・・・ 令和 出力用紙選択 (1ページ)     [11: [第1表]]     [12: [ # (税]]]     [12: [ # (税]]]     [12: [ # (税]]]     [11: [第2表1]]     [11: [第2表1]]     [11: [第2表2]]     [22: [ # (税]]]     [23: [ # (税]]]     [23: [ # (税]]]     [23: [ # (税]]]     [24: [ # (税]]]	左図画面を表示します。 画面下の"表番号" に、出力する表 を指定 します。(複数の表の指定も行えます。) 用紙番号・・・[111] 画面対話に従い、以下の手順で進めます。 印刷枚数と帳票種類を指定します。
田紙番号 ・・・ □ データのない表の印刷 1.いる 2.いらぬ ・・・ ② 印刷枚数 ・・・ □ 枚 1.連帳 2.単表 ・・・・ □  「*切替   ■ 終 了   ■ 終 了   ■ 路音 クワァ ■全指定  ■ 21:[印刷項目設定] 1003 (dev/pts/2) - □ ×	テータのない表の印刷 1.いる 2.いらぬ・・[2] 印刷枚数・・・・・[ 1]枚 1.連帳 2.単表・・・[ 2]
拡大表示       縮小表示         次回よりこの対話を自動表示しない場合は、チェックしてください。         【印刷頃目設定】         該当する項目にチェックを付けてください。         【印刷しない場合にチェックを付ける項目】         提出用         推出用         控用	<b>『提出用・控用』</b> について 印刷しない場合にためを付けます。 選択後、終了(F5)を押します。
用紙番号 ··· 印刷枚数 ··· 11枚 7-タのない表の印刷 1.いる 2.いらぬ ··· 1 印刷枚数 ··· 11枚 1.連幅 2.単表 ······· 1 エンターキーで印字開始します。 ■ <b>1</b> 8 次 7 8 次 7 8 7 8 7 8 7 7 8 7 8 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 9 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 7 7 8 7 7 8 7 7 8 7	Enter で印字を開始します。

### ページプリンタのオフセット補正プログラムの操作(印字位置調整)

ページプリンタにて出力作業を行う場合、プリンタにより印字がずれる場合があります。 印字がずれた場合のみ「補正」を行います。(部分的な補正は行えません。) オフセットにおいては、指定プログラムごとにオフセット補正プログラムがあります。 印字位置の調整が必要な場合はオフセットの指定を<u>1、再調整して印刷</u>を選択してください。

( 贈与税申告書プログラムの各プリンタに対して設定を行えば、どのユーザでも共通で 調整できます。)

印字がずれたら、以下の手順で作業を行ってください。 調整は1表ずつ指定して行ってください。(複数用紙を選択した場合 対話を表示しません)



プリントオフセット補正値を設定してプリントを行っても、用紙のセット位置が給紙装置の 状態等により、印字がズレる場合がありますのでご了承ください。

## 税務マイナンバー用データ搬出プログラムについて

税務署提出用紙に個人番号を印刷する為に、税務データをタテムラマイナンバー(オプション プログラム)で取り込んで個人番号の登録をすることが必要となります。

### System-V 税務個人用各申告書データ搬入方法

税務個人用プログラム各申告書の本人及び、確定申告扶養家族情報を搬出し、マイナンバー用データ として取り込み後、各人のマイナンバー入力を行います。

### 事前準備

平成28年度以降、各申告書プログラムにおいてマイナンバー欄の番号は、

タテムラマイナンバーに登録されている氏名・生年月日・住所が完全一致する場合 のみ印刷します。

以下の内容をご確認の上、搬入前に各データをあらかじめ整えていただきますようお願い 致します。

税務プログラム [1100] G P 申告情報登録・[330]確定申告書:家族情報 本人・・・・・・・・・個人登録の氏名、生年月日、自宅住所 扶養者(確定申告)・・・ 個人登録内の [ 確定 : 家族情報 ] - を搬入します。 扶養親族・専従者の氏名、生年月日、住所

扶養親族・専従者の氏名及び住所は略さずに正しく入力してください。

[個人登録:本人の登録]

3:【個人登録】1001 (dev/pts/10) - □ 🔀	[└確定:家族情報 」:扶養親族・専従者の登録]
大表示 縮小表示	
マインの「一用デーウ搬出 転 記 税理士登録 印 刷	■ score(原始/編書Hab)/論) 7032 (dev/ptr/0) □
1-ザーコート・: 1001 ユーザ名: 株式会社 東京商事	10/14/16 (10/14/17) 
▲ /田 / 啓会 「※」は毎子曲告が須適用なので毎子曲告する場合は必ず入力して下さい。	
■ 四八式水 [5]995732\$	
項 課税期間 ※(5年99) 二 会和 年5月1日 ~ 会和 年12月31日 当期日料 12	録 ○生死不明○未帰還 載 ● 該 当
	配偶者(特別)招除·扶寨招除
★ 中間申告期間 年月日~ 年月日	配 配偶者氏名 生年月日 雅吉者区分 同胞/別胞 面外居住 网络 住 所
告提出年月日 年月日 税務署名※ 税務署	個 者 一 一 一 一 一 一 一 一 車京都新宿江西新宿1-2-0
♀ # # 告 区 分 ⑧書 色 ○ 白 色 約 税 者 番 号	
素 利用者識別番号※ 利用ID(地方税)※	行         扶養親妹の氏名         読術         生年月日         障害者区分         国際/別器         区分         国外部住         10歳           No
報 ふ の が な 敬 称	1 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)
と し フリガナ(半角) 〇御中 ④様 〇殿	
て 氏 名 ※ ○ ○ 免 ○ 免	2 18 重板権子 備 平成 13・3・1 0 特別録書 9 0 特定 0 0 00ビル版
製 約 税 地 ④自宅 ○事業所 ○事務所 ○居所 ← 確定申告への転記が変わります	3 (2010-2010) (2010-2010-2010-2010-2010-2010-2010-2010
2 郵便番号 - 電話番号 ( ) -	
通 自 フリガナ(半角)	
★ 郵 便 番 号	
** フリガナ(半角) 自宅以外にチェックを # フリガナ(半角)	
7 (1007)に勝合な电子中音の 所 (注 所 基本情報へは事業所の	
住所が転記されます。	※住所開始の場合、本人住所(自中)より転行します。影響の場合は多人力してください。
職 業 性別	
業種名 ④男 〇女	17 16. 専従者の氏名 読柄 生年月日 住 所 仕事の内容 専従者結与額
フリガナ(半角) 生年月日※	載 子         東京都新宿区西新宿1-2-0         12月・外交販売 毎日(時間短度)注
屋旁・推旁	期 10 0000 0000 0000 0000 0000 00000 00000 0000
	3
総 祖 目 百	
介表 2:次表 4:抹消 5:終了 7:濱算 9:電知の	
	s at a second seco

### データ搬入操作手順

事前準備で平成28年以降の[1100]GP申告情報登録個人登録・[330]確定申告書:家族情報データを 整えたら、搬出・搬入作業を行います。

【税務データの搬入手順】

[1100] G P 申告情報登録の個人登録画面にある [マイナンバー用データ搬出] ボタンを 押して、データの搬出作業を行います。

搬出したデータを、マイナンバープログラムの[税務デー9搬入]ボタンを押して、 データの搬入作業を行います。

税務データ搬出作業 1. F9 [1100]GP申告情報登録の GP申告情報登録プログラム ユーザコード・・・ 年 度・・・ ユーザ名・・・ 1:入力・訂正を選択 r ··· <u>14</u> 度 ··· <u>平成</u>2 名 ··· 東京 《業務選択》 3:個人登録を開きます 1 : 入力・訂正 211271 3:ユーティリティ N o ··· I マイナンバーデータ搬出は GP申告情報登録プログラム 141 3-ザジント・・・・ 141 年 度・・・平成28 ユーザ名・・・東京 太郎 入力用紙選択 (1ページ) ここのデータ年が平成28年以降 17°切替|8コード|8年 度|81→ザ名|8 終 の場合のみ作業ができます。 99:【税理士登録】 1:【転記】 2: 【法人登録】 3:【個人登録】 用紙番号 ··· 3 ₽°切替 8終了 3:【個人登録】1001 (dev/pts/10) 縮小表示 拡大表示 2. | マイナンバー用データ搬出 | ボタンを マイナンハニー用データ搬出 転 記 税理士登録 印刷 J-#\*~D-}\* : 1001 ユーザ名 : 株式会社 東京商事 クリックします。 年12月31日年 令和 課税期間 ※(音要税) 合和 年 6 月 1 日 ~ 合和 年 12 月 81 日 当期月数 令和年 会計読期間 令和年 1月 1日~ 令和 年 12月 31日 会計データ期首年「 <sup>▲</sup> 4 月 日 ← 月 年 月 日 ← 月 年 月 日 税務署名 ※ 中間申告期間 年 E 税務署 提出年月日 由生反 ● 書 色 〇 白 色 納 税 者 番 号 3. 左図の画面を表示します。 利用者識別番号※ 利用TD(地方税) ふ り が な フリガナ(半角) ■ ★s31: 【マイナンバー用データ搬出】 0141 (dev/ots 拡大表示 縮小表示 タテムラマイナンバープログラムでは、 名 ※ 税 地 \*\* マイナンバー用データ酸出 \*\* 假出先: 端末 納 入力したマイナンバーを暗号化して 郵 便 番 号 フリガナ(半角) 【擬出前にデータ内容を確認してください】 保存します。 宅住 ・本人情報は[1100]のGP申告情報登録内の個人氏名・自宅住所・生年月日 所 💥 ・家族情報は[330]所得税確定申告書の家族情報内扶養者・専従者の氏名・住所・ 事使番号 生年月日を基に作成します。 (平成28年以降データ可) データ暗号化のための『暗号キー』を フリガナ(半角) 141:「東京 太郎 ] 年度…平[28]年 設定します。(半角英数字) 住 所 設定する暗号キーを入力して下さい \*\*\* 設定する暗号キーの確認用入力(暗号キーと同じものを入力) 業 種 名 \*\*\* ガナ(半角) 暗号キー:任意の半角英数字 暗号キーを表示する マ文字 屋号 雅号 文字 ABCDEFGHIJKLMNOPQESTUYWXYZ 暗号キー(確認):暗号キーと同じ 加入同体名 英小文字 abcdefshijklanopqrstu 数 学 1234587890 特殊記号 -! \$\$\$&`()\*+,/<=>?[]{}~ 経理担当者 1:前表 2:次表 を入力したら、データ搬出しますか? データを搬出しますか?…「■ 1.はい 2.いいえ の欄で 1 Enter と押します。 4:抹消 5:終了 7:演算



日 1 東京 朱卿	7/08 日野市日野新町 〇-〇-〇 /個 /税	日 1 東京 未即 日 1 東京 未即 日 1 東京 十郎 日 1 東京 十郎 日 1 東京 十郎 日 1 1 1 東京 十郎 日 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	日野市日野新華	ग ०-०-०	/ 10	/16		

 搬出した税務データを取り込んで マイナンバーデータが作成される と、左図のように、ユーザー覧を 表示します。

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	~
& ユーザー覧を表示したら	Š
& 搬入作業は終了です。	8
Guine	گ

### 既マイナンバーデータへ税務の登録を追加できます

税務の確定申告で扶養者を追加した場合等、再搬入することでマイナンバーデータへ追加登録 ができます。

- 1.マイナンバープログラム取扱説明書P.16「1」~P.17「税務データ搬入作業の3」を行います。 暗号キーは、既データと同一の英数字を指定してください。 暗号キーが一致しない場合、再搬入はできません。
- 2.マイナンバープログラム取扱説明書P.17「税務データ搬入作業の3」で F7編集 をクリック したあと、既にマイナンバーデータがある場合は下図の画面を表示します。



The last	1	6.5%10			1
「「「「「」」」	△み元ナー	ータの選択			不要な搬出データは削除できます。
	肖邶	余一不野	要なデータを削	削除します	
		種別	年度	史新日時	<u>削除す</u> るデータにチェックを付けて、
	V	税務	2016	2016/12/04 16:35:36	削除   ボタンをクリックします。
*					

3. F7 更新 後、既にあるマイナンバーデータと、再搬入する同一コードのデータに、 『氏名・生年月日・住所』で差異がある場合は下図の確認画面を表示しますので、 更新方法を選択してください。

Image: state stat	<b>7</b>	-ザ選択						
WACKT-900登録内容に きを用いるはないのでいた。 をまたいます。まままがのでいた。 をまたいます。 マイナンバーは残ります。       NF の画面を表示します。 いたの画面を表示します。 のけついていた。       現在のマイナンバーデ テータがそのまま残り ます。         ULLIVY たいごきがはます。とろいいでおか? たいごきがはます。とろいいでおか? たいごきがはます。とろいいでおか? たいごきがはます。とろいいでおか? たいごきがはます。とろいいでおか? たいごきがます。       現在のマイナンバーデータ たっすがそのまま残り ます。         ULLIVY たいごきがはます。とろいいでおか? たいごきがはます。とろいいでおか? たいでするた。現入でのつく、現入のつくたさい。       していていたいです。 でするがそのまま残り ます。         ULLIVY たいごきがはます。とろいいでおか? たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするたででするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするたででするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするた。 たいでするたででするた。 たいでするた。 たいでするたででするた。 たいでするた。 たいでするたででするた。 たいでするたででするたででするたででするたででするたででするたででするたででする			t	*情報が変更されていま	す			
WAデータの登録内容に 2015年10月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月時間のののの 1015日1月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日		マイナンハーナ No. 正々	火 1 東京 士郎		法定区分			
(単)       (単)       (単)       (単)       (単)       (単)       (中)       (中) <td< td=""><td></td><td>生年月日</td><td>昭和35/07/08</td><td>T</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>		生年月日	昭和35/07/08	T				
Image: bit im		住所	日野市日野7109 ヒルズ日野7109	J 0-0-0				
Image: state in the state		搬入データ		Ļ				
##問 肥限がのが適 #水市田野市町・○-○○ は次ご見分が30 はので、「「「」」」」」」「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」		No. 氏名	1 東京 太郎					
why for - A 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		住所	昭和35/07/08 東京都日野市E	∃野新町 ○-○-○				
white for the for th		шл	ヒルズ日野7109					
why for a boog of the formation of the			一ユーザとして更新	i 別ユーザと	して更新	17		
謝人データの登録内容は さかえます。 マイナンバーは残ります。 以ての画面を表示します。 「「「「」」」」」「「」」」」」「「」」」」」「「」」」」」」「「」」」」」」		tind	/					
<text><text><text><text><text><text></text></text></text></text></text></text>						$\overline{}$		
<ul> <li>搬入データの登録内容に きた換えます。 マイナンバーは残ります。</li> <li>以下の画面を表示します。</li> <li>現在のマイナンバーボージー (現在)に登場します。ようしいですか?</li> <li>はしいい) をクリックすると、現在のマイナンバーデータ を削除して、搬入データを新たに取り込みます。 マイナンバーは削除となりますので、再入力してください。</li> </ul>				1				
書き換えます。 マイナンバーは残ります。          「「「」」」」」       「」」」」」       「」」」」」       「」」」」」       ます。         「」」」」」       「」」」」」       「」」」」       「」」」」       ます。         「」」」」」       「」」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       ます。         「」」」」」       「」」」」」」       「」」」」」」」       「」」」」」       「」」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」       「」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」」       「」」	搬入データの	登録内容	記	以下の画面	, īを表示します	0	現在のマイス	ナンバー
ます。 ます。 ます。 ます。 ます。	書き換えます	。 」上王臣(2)——		確認		8	データがその	まま残り
Septert いるアータに制限フラクを付け、 新たに登録します。よろしいですか? しまい(Y) をクリックすると、現在のマイナンバーデータ を消除して、搬入データを新たに取り込みます。 ってナンバーは削除となりますので、再入力してください。	マイテンハー	は残りま	9.		-		ます。	
<text></text>				登録されているデー 新たに登録します。	タに削除フラグを付け、 よろしいですか?			
<text></text>								
<text></text>					(おい(Y) いいえ(N)			
<text></text>								
したい(Y)       をクリックすると、現在のマイナンバーデータを削除して、搬入データを新たに取り込みます。         マイナンバーは削除となりますので、再入力してください。         マーサンバーは削除となりますので、再入力してください。								
を削除して、搬入データを新たに取り込みます。 マイナンバーは削除となりますので、再入力してください。		はい	(Y) をク	リックする	・ と、現在のマイ	イナンバー	データ	
マイナンバーは削除となりますので、再入力してください。         マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		を削除	して、搬	入データを	新たに取り込み	ります。		
		マイナ	ンバーは	削除となり	ますので、再 <i>)</i>	<b>\力してく</b>	ださい。	
	ľ	🛃 ユーザー覧						1
		平成 28 年度 ユーザコード:141 ユーザ表示 @ 削除。	ユーザ名:東京 太郎 以外 © 削除のみ © 全	τ	法人/個	人番号 個人番号	-	
		削 除 No. ₹	3称·氏名等 法。 京 太郎	人/1人番号 生年月 昭和 ★ 35/07/9	日 住所 ;	法/個 システム 法 区分 区	定 分	
* 前除 処理は「前時 管理」画面で行います。 * 前除 処理は「前時 管理」画面で行います。 53 新田会社 23 美田崎の 4日 - 110 万余 110 000		••		<b>•</b>				
* 利助処理は「利助管理」画面で行います。 * 利助処理は「利助管理」画面で行います。 53 新知会社 23 表示的でないです。 53 新知会社 23 表示的でないです。 53 新知会社 23 表示的でないです。 53 新知会社 53 表示のです。 53 美術会社 53 美術会社 53 表示のです。 53 美術会社 53 美術会社 53 表示のです。 53 美術会社 53 大術会社								
※利称処理は「利除管理」画面で行います。 2.5 新規2時、「2.5 新規2時、「2.5 美大学」、「2.5 美大学」、1.5 美大学」、「2.5 美大学」、1.5 美大								
※利称処理は「利除管理」画面で行います。								
※利除処理は「利除管理」画面で行います。     F5.547     F5.57     F7.42%     F8.470								
※利除処理は「利除管理」画面で行います。 F5 新学会社 「2 # 年間の #P2 」 パループ指定をお付けばス F5 林子 「5 # デージュキ F3 単数 F3 」 「1 # 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 =								
		※削除処理は「削除 F2 新規登録	余管理」画面で行います。 F3 番号確認・転記 □ グル	ーブ指定を有効にする	F6 終了 F6 デーダ道去	F7編集	F9 一覧印刷	

### 個人番号印刷方法

贈与税申告書の個人番号印刷をする為の番号登録方法は以下のとおりです。

個人番号登録 P.25のデータ搬入操作手順のGP申告情報登録でマイナンバー用にデータ搬 出をして、タテムラマイナンバープログラムへ搬入後、個人番号を登録します。



名称·氏名等: 東京 太郎

住所: 生年月日: 東京都日野市日野本町〇-〇-〇〇

昭和 • 24 年 01 月 02 日

平成28年以降、贈与税申告書の印刷時 マイナンバーデータで氏名・生年月日・住所 が一致したデータの個人番号を取得して印刷 されます。

□個人番号印刷 平成28年以降データにおいて、マイナンバーデータで氏名・生年月日・住所 が一致したデータの個人番号を取得して印刷されます。

『データ年が28年以降』の個人番号印刷の流れ

